

# Aichi-Startup戦略

— あいちスタートアップ・エコシステム構築に向けて —

2025年度予算版



2025年3月

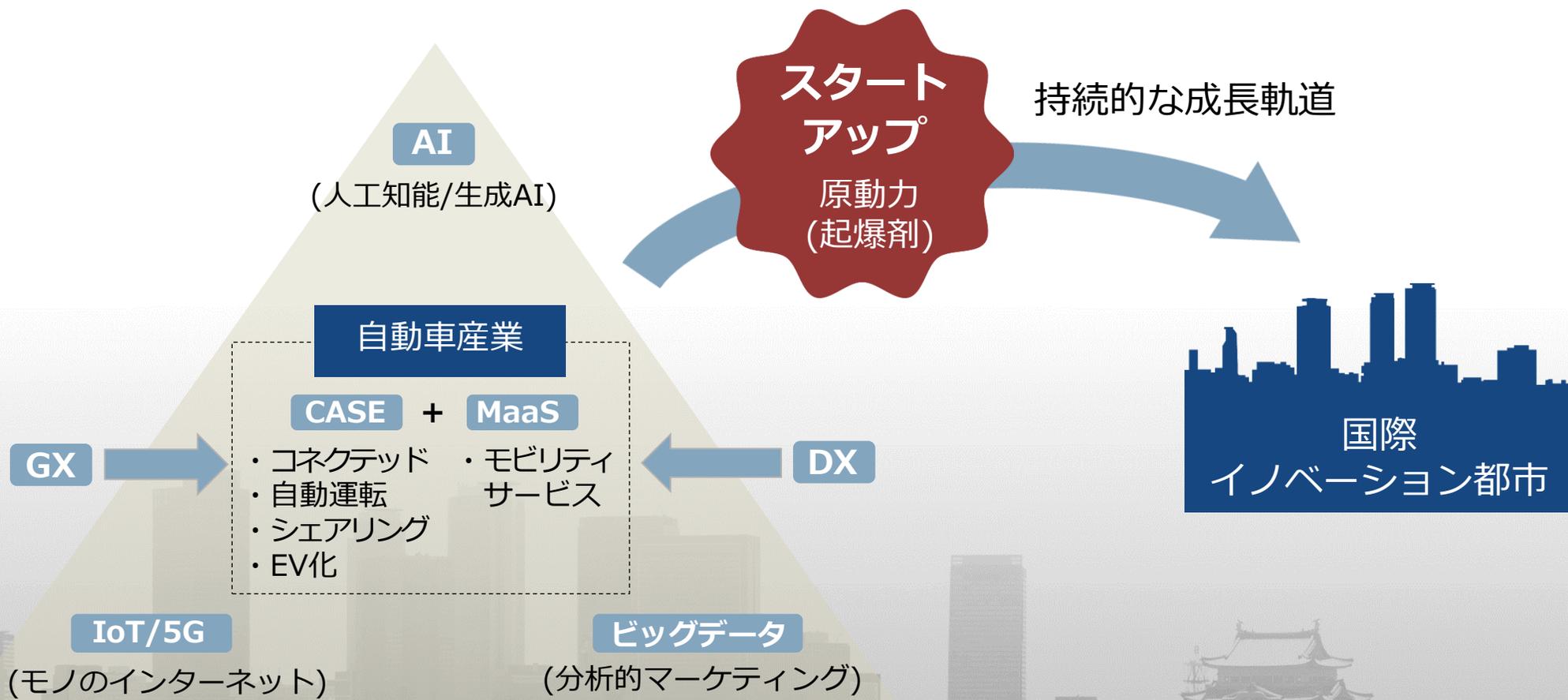
愛知県 経済産業局

- 1 背景
- 2 概念図
- 3 戦略の展開方向
- 4 地域総合政策パッケージ
- 5 推進体制

**STATION | Ai**

# 1 あいちスタートアップ・エコシステム形成の背景

自動車産業の歴史的な大変革の中で、デジタル技術の加速度的な進展に伴う産業構造転換への対応

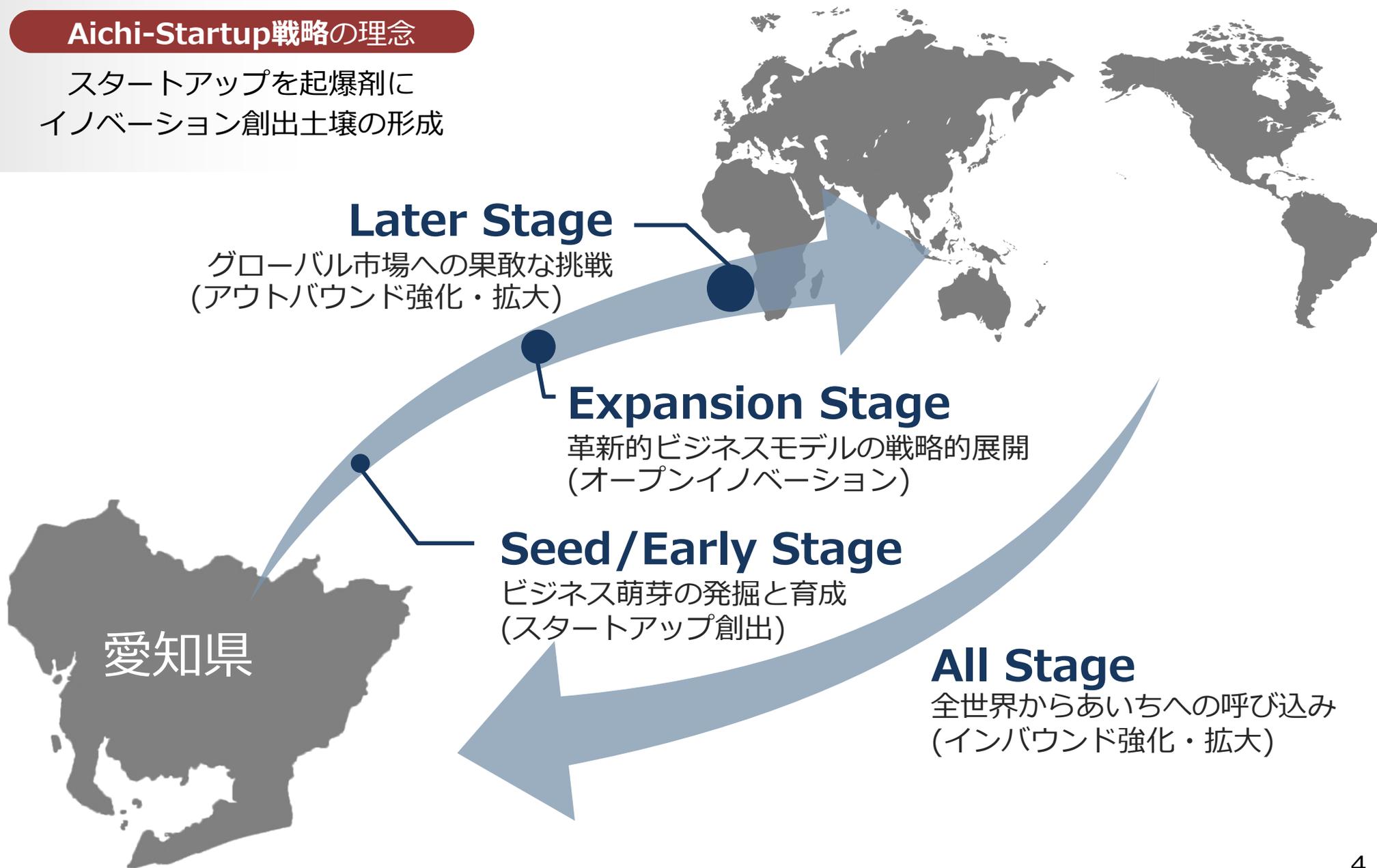


※ スタートアップは、アジャイル開発を通じて、新市場・顧客を生み出しブルーオーシャン市場を開発。この市場に対して、新たなコト・体験・価値（モノ・サービス・情報）を投入。競合がない中で、スタートアップし、イノベーション創出に貢献。独立スタートアップのほか、事業会社内、事業承継時の事業創出モデル。

## 2 あいちスタートアップ・エコシステムの概念図

### Aichi-Startup戦略の理念

スタートアップを起爆剤に  
イノベーション創出土壤の形成



### 3 戦略の展開方向1：地域特性の分析

		内部環境	
		強み	弱み
<p>《 基本コンセプト 》</p> <p>国内外との連携による 愛知県独自のグローバル・ スタートアップ・エコシステムの形成</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界最先端技術・ノウハウの存在（高度な要素技術/基盤技術）</li> <li>● 自動運転、ロボット等最新モノづくり企業中心のネットワーク</li> <li>● ロケット、自動車などのモノづくりを支えるサプライチェーンの存在</li> <li>● 国土の中心となる地理的優位性</li> <li>● ベンチャースピリットを持った人材が豊富</li> <li>● 日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」の新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● QCD重視の経営体質（新事業挑戦のインセンティブが低い）</li> <li>● 安定・地元志向の就業環境</li> <li>● 経営者の高齢化に伴う事業承継の要請</li> </ul>
機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スタートアップ創出とCVC、VCの活発化</li> <li>● CASE、MaaSからの県産業構造転換要請</li> <li>● アントレプレナー活動の活発化</li> <li>● ソーシャル・スタートアップの台頭</li> <li>● メタバース等、新しいビジネス機会の創出</li> <li>● 経年的な支援プログラムの拡充・強化</li> <li>● 事業会社のオープンイノベーション戦略への転換</li> <li>● 新たなスタートアップ創出予備軍の出現</li> <li>● 将来、愛知県と東京都が同一都市圏となるスーパーメガリージョンが誕生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ものづくり融合型の愛知県独自のスタートアップ・エコシステムの形成</li> <li>◆ 社会的課題解決と地域活性化に向けたイノベーション・プロジェクトの推進</li> <li>◆ グローバルイノベーション拠点の形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 事業承継・第二創業等を機会とする新ビジネス展開の促進</li> </ul>
外部環境 脅威	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際的な地政学リスクの発生</li> <li>● 海外の保護主義政策に伴う影響の可能性</li> <li>● 人口減少の進行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 東京都と愛知県との連携・役割分担による、大規模で世界に類例のないスタートアップ・エコシステムの形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域を挙げたオープンイノベーションの推進</li> <li>◆ スモールビジネスからスタートアップビジネスへの転換（新事業領域への転換と新産業創出）</li> </ul>

### 3 戦略の展開方向2：地域の目指す姿

国際イノベーション都市の形成（SUを起爆剤にイノベーション創出土壤の形成）

#### 展開方向1：オープンイノベーション推進による現行産業の付加価値創造



#### 展開方向2：スタートアップのグロースによる新産業の創出・育成



#### 展開方向3：革新事業の創造による社会課題の解決と地域の活性化

スタートアップや事業会社がテーマ別イノベーションプロジェクトに参加し、社会課題の解決を図るとともに、オープンイノベーションとスタートアップの育成を実現。

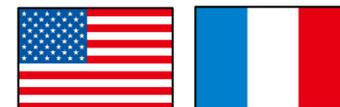
#### 展開方向4：事業承継・第二創業等を機会とする新ビジネス展開の促進

現行事業会社の事業承継・第二創業等を機会とする、革新的新ビジネス展開支援  
[イントレプレナーシップの育成]

#### 展開方向5：

#### グローバル・エコシステム形成の推進

海外支援機関・大学との連携拡大による施策を強化し、海外市場への展開をサポート。

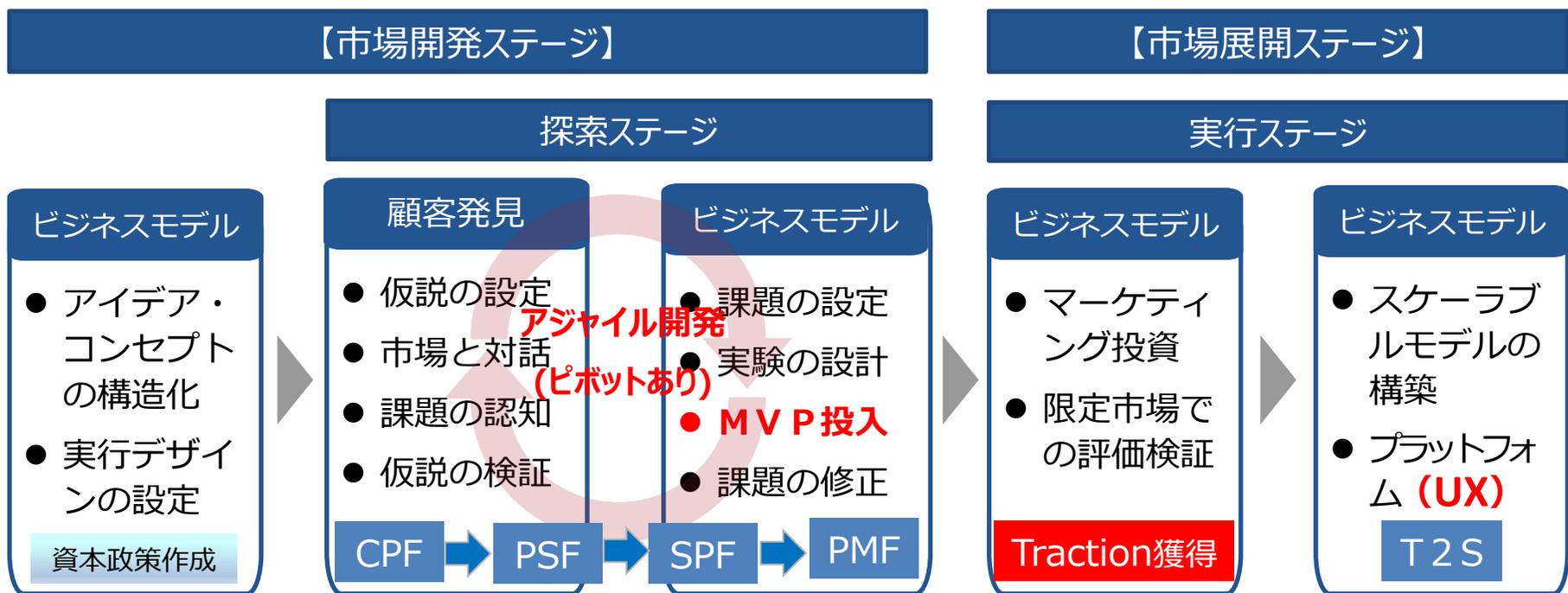


新製品・サービス市場投入モデルからスタートアップ型の新市場・顧客開発モデル

1 通常の新製品・サービスの市場投入モデル [ウォーターフォールモデル (レッドオーシャン)]



2 スタートアップ型の新製品・サービスの市場・顧客開発モデル [リーンスタートアップ (ブルーオーシャン)]



出典：スタートアップマニュアル(翔泳社)、リーンスタートアップ(日経BP社)、起業の科学(日経BP社)、UXグロースモデル(日経BP社)などを参考に愛知県作成

### 3 戦略の展開方向3：世界に伍するスタートアップ・エコシステム

## スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市

- 概要 政府、政府関係機関、民間による集中支援 世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成
- 認定 2020年7月、愛知・名古屋・浜松地域がスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」に認定

### コンソーシアムが拠点形成計画を策定

- ▷ 名称：Central Japan Startup Ecosystem Consortium
- ▷ 代表者：中部経済連合会会長
- ▷ 構成組織：中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、  
浜松市始め295企業・団体・大学等



### Aichi-Nagoya

スタートアップと  
新産業の創出が続く  
新しい社会  
「Next Society」の実現

### Central Japan Startup Ecosystem Consortium

共通の産業基盤  
の集積

### 浜松

ものづくりスタートアップの  
拠点としての役割を担う  
「浜松バレー」の実現

# 3 戦略の展開方向3：世界に伍するスタートアップ・エコシステム

## J-Startup CENTRAL

- **概要** スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市の具体的な取組として、当地域の前途有望なスタートアップを強力に支援するプロジェクト「J-Startup CENTRAL」を始動。
- **選定** 2020年度以降、支援対象となるスタートアップ44社を選定（愛知・名古屋地域：34社 浜松地域：10社）

### J-Startup CENTRALとは

- ▷ グローバルに活躍するスタートアップを創出するために、経済産業省が中心となって2018年6月に立ち上げたプログラム「J-Startup」の地域版として2020年度に開始
- ▷ 愛知県内及び浜松地域に本社のあるスタートアップで、起業後原則20年以内の企業を対象に選定

### 参加スタートアップへのサポート内容

- ▷ J-Startup全国版(経済産業省等事業)との連携
- ▷ ウェブサイト等での優先的・積極的プロモーション
- ▷ 行政・支援機関等によるビジネスマッチング
- ▷ 「J-Startup CENTRAL」ロゴの使用 等



**J-Startup  
CENTRAL**

### 「J-Startup CENTRAL」スタートアップ44社 ※五十音順



# 3 戦略の展開方向3：世界に伍するスタートアップ・エコシステム

## サポーター制度

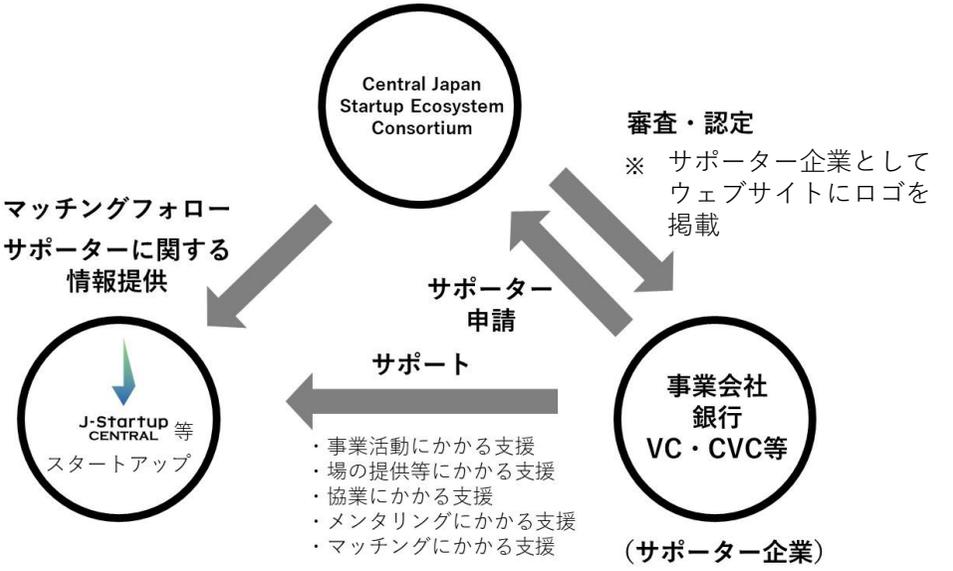
- **概要** 当地域のスタートアップに対して積極的な支援を行う企業や団体を「サポーター企業」として認定し、サポーター企業の見える化、サポート内容の明確化を図るとともに、サポーター企業とスタートアップ間の連携を促進する。
- **対象** 当地域のスタートアップに対し、無償、独自又は新設された優遇サポートを提供可能な法人格を有している企業又は団体

### サポーター企業からスタートアップへの支援内容

- ▷ 情報発信、会費割引、人材派遣などの事業活動に係る支援
- ▷ 実証実験フィールドなど場の提供に係る支援
- ▷ スタートアップとの協業に対する相談窓口設置などの協業に係る支援
- ▷ メンタリングに係る支援
- ▷ マッチングに係る支援

### サポーター企業一覧(60社) ※五十音順、2025年2月28日現在

- ・ 株式会社愛知銀行
- ・ IPTech特許業務法人
- ・ 株式会社アカデミック・ギャングスター
- ・ アクセラレーションパートナーズ株式会社
- ・ アマゾン ウェブ サービスジャパン合同会社
- ・ アンダーソン・毛利・友常法律事務所  
外国法共同事業
- ・ 認定NPO法人インデペンデンツクラブ
- ・ 合同会社INVENTIO PARTNERS
- ・ 弁理士法人瑛彩知的財産事務所
- ・ EXPACT株式会社
- ・ 株式会社NTTPCコミュニケーションズ
- ・ エバーコネクト株式会社
- ・ 株式会社MTG Ventures
- ・ 株式会社大垣共立銀行
- ・ 岡三証券株式会社
- ・ 株式会社オリентコーポレーション
- ・ geechs株式会社
- ・ 株式会社グランストーリー
- ・ 一般社団法人交通都市型まちづくり研究所
- ・ ジャパンベストレスキューシステム株式会社
- ・ 株式会社シリコンバレーベンチャーズ
- ・ 株式会社SUGEHARA & NA Associates
- ・ 株式会社スタメン
- ・ Spready株式会社
- ・ 住友生命保険相互会社
- ・ ゼロイチキャピタル
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ デフィデ株式会社
- ・ 東京海上日動火災保険株式会社
- ・ 豊田合成株式会社
- ・ 株式会社 名古屋銀行
- ・ 西日本電信電話株式会社
- ・ NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社
- ・ 株式会社パローホールディングス
- ・ 株式会社日比谷花壇
- ・ 株式会社PR TIMES
- ・ 株式会社FUNDINNO
- ・ 株式会社ブルーラス・コンサルティング
- ・ 株式会社みずほ銀行
- ・ 三井住友海上火災保険株式会社
- ・ 株式会社三井住友銀行
- ・ 株式会社三菱UFJ銀行
- ・ 税理士法人名南経営
- ・ 株式会社ローンディール
- ・ 法律事務所ZeLo・外国法共同事業
- ・ 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・ 株式会社ジェイエイシーリクルートメント
- ・ stiripe
- ・ 弁理士法人法律事務所amaneku
- ・ プロトスター株式会社
- ・ 株式会社ロフトワーク
- ・ テトラフォース・パートナーズ  
有限責任事業組合
- ・ 愛知キャピタル株式会社
- ・ イークラウド株式会社
- ・ 株式会社Stayway
- ・ アクシスコンサルティング株式会社
- ・ 一般財団法人海外投融资情報財団
- ・ 丸紅株式会社
- ・ 株式会社G-gen



### 全ステークホルダー向け施策

#### 【愛知県】

- Aichi-Startup推進ネットワーク会議
- あいちグローバルスタートアップ・エコシステム推進事業
- INSEAD Innovation Program for Aichi 
- STATION Aiパートナー拠点事業
- STATION F連携事業

#### STATION F



- 知の拠点あいち重点研究プロジェクト
- ディープテック推進事業

Aichi  
Deeptech  
Launchpad

#### 【愛知県以外の行政機関】

- スタートアップブランド形成事業(名古屋市)
- 共創コミュニティ創出支援事業(豊橋市)
- 未来産業創出支援事業補助金(豊橋市)
- Meet Up Chubu(中経局)
- 労務面からの支援(愛知県雇用労働相談センター)
- 産業イノベーション推進事業(刈谷市)
- 刈谷イノベーション推進プラットフォーム(刈谷市)

#### 【支援機関】

- サイエンス・クリエイト
  - ・ 豊橋サイエンス・コア
  - ・ 東三河スタートアップ推進協議会の運営
- ナゴヤイノベーターズガレージ
  - ・ Nagoya Innovator's Garage 
- JETRO名古屋貿易情報センター
  - ・ J-Bridge (連携・協業のためのビジネスプラットフォーム)



### 事業会社向けオープンイノベーション施策

#### 【愛知県】

- あいち産業科学技術総合センター管理運営事業
- イスラエル支援機関連携事業
- オープンイノベーション裾野拡大事業
- 韓国慶尚南道支援機関連携事業
- ジェトロ、INVEST IN AICHI-NAGOYA CONSORTIUM、GNI協議会等のネットワークを活用した相談対応やインセンティブの提供



- シンガポール国立大学との連携プログラム
- スペインマドリッド州支援機関連携事業
- 知の拠点あいち重点研究プロジェクト
- 中国支援機関連携事業
- ドイツNRW州支援機関連携事業
- ポルトガル支援機関連携事業



#### 【愛知県以外の行政機関・支援機関】

- イノベーション拠点を核とした共創促進事業(名古屋市)
- 先進技術社会実証支援事業(名古屋市)
- ものづくり共創支援事業(岡崎市)
- スタートアップ連携推進事業(刈谷市)
- スタートアップ支援事業(春日井市)
- Go-Tech事業(中経局)
- オープンイノベーション、ビジネスマッチング支援(一宮商工会議所)
- スタートアップと市内企業の協業支援事業(大府商工会議所)
- オープンイノベーション推進事業(蒲郡商工会議所)
- 実証事業による支援(ジェトロ)
- ウェルネスバレー推進事業(ウェルネスバレー推進協議会)



### 国内スタートアップ向けオープンイノベーション施策

#### 【愛知県】

- A2(Aichi-Austin) Innovation Kick-Start Program
- 愛知県インバウンドツアー
- 愛知県東京事務所、海外産業情報センター (上海、バンコク)、ジェットロ等と連携した情報発信
- オープンイノベーション裾野拡大事業
- 韓国慶尚南道支援機関連携事業
- 国際ビジネスセミナー



- J-Startup CENTRAL(名古屋市との合同)
- シンガポール国立大学との連携プログラム
- スペインマドリッド州支援機関連携事業
- 知の拠点あいち重点研究プロジェクト
- 中国支援機関連携事業
- ドイツNRW州支援機関連携事業
- フランスエコシステムツアー
- ポルトガル支援機関連携事業



#### 【愛知県以外の行政機関】

- イノベーション拠点を核とした共創促進事業(名古屋市)
- スタートアップ等まちなか実証推進事業(名古屋市)
- 先進技術社会実証支援事業(名古屋市)
- スタートアップ連携推進事業(刈谷市)



- Urban Innovation TOYOHASHI(豊橋市)
- TOYOHASHI AGRI MEETUP(豊橋市)
- ものづくり共創支援事業(岡崎市)
- スタートアップ支援事業(春日井市)
- Go-Tech事業(中経局)



#### 【支援機関】

- 創業を支援するセミナー・相談事業(あいち産業振興機構)
- J-Good Tech(中小機構)
- ウェルネスバレー推進事業(ウェルネスバレー推進協議会)
- ビジネス交流委員会活動(愛知県情報サービス産業協会)
- オープンイノベーション、ビジネスマッチング支援 (一宮商工会議所)
- スタートアップと市内企業の協業支援事業 (大府商工会議所)
- オープンイノベーション推進事業(蒲郡商工会議所)

小学生・中学生

高校生

大学生



●● 小中高生起業家精神育成事業



- IT・AI活用企業体験プログラム(名古屋市)
- 起業家教育授業(名古屋市)
- 起業家入門プログラム(名古屋市)



- スタートアップ海外企業の職員子女等の教育の場の提供事業  
(名古屋国際中学校・高等学校)
- 産学連携プラットフォーム「ConnectEd」提供事業  
(名古屋国際中学校・高等学校)

●● 学生向け起業家育成プログラム

学生起業家育成プログラム

**STAPS**

- ディーププログラム(名古屋市)
- ビジネスプランコンテスト運営事業(西尾市)



- Tongaliスクール
- Tongaliビジネスプランコンテスト
- Tongaliアイデアピッチコンテスト
- リーン・ローンチパッド名古屋(Tongali)
- NCU Action Doors(名市大)
- 産学官連携による0→1を生み出す能力開発プログラム  
(名城大学社会連携センターPLAT)
- スタートアップ支援(中部大)

人材発掘

## 展開方向 2 スタートアップのグロースによる新産業の創出・育成 ②

### 資金調達

### 総合支援拠点 活動場所提供

### 人材育成

### 情報・ノウハウ

Seed  
・  
Early

- 創業チャレンジを促す様々な取組 (愛知県信用保証協会)
- 創業支援に関する取組 (名古屋市信用保証協会)
- 公庫の創業支援メニュー (日本政策金融公庫)
- スタートアップ企業支援補助金(名古屋市)
- 起業支援金
- エンジェル税制
- 新あいち創造研究開発補助金
- AICHI STARTUP BATTLE
- AICHI NEXT UNICORN LEAGUE
- スタートアップ創出型萌芽的研究開発支援事業 (総務省東海総合通信局)
- スタートアップチャレンジ交付金(豊橋市)
- 未来産業創出支援事業補助金(再掲)(豊橋市)

- 名古屋医工連携インキュベータ (中小企業基盤整備機構)
  - クリエイション・コア名古屋 (中小企業基盤整備機構)
  - 浜松イノベーションキューブ (中小企業基盤整備機構)
  - メイカーズ・ラボとよはし (サイエンス・クリエイト)
  - 豊橋サイエンスコア (サイエンス・クリエイト)
  - STATION Ai
- 
- なごのキャンパス
  - Idea Stoa(名古屋大学)
  - アントレプレナーシップ教育および起業活動支援(再掲)(三重大学)
  - 実証実験エリア提供 (名古屋商科大学)
  - スタートアップ等まちなか実証推進事業(名古屋市)

- アントレプレナーシップ教育科目の必修化と企業支援(名古屋大学)
  - GIRAFFES JAPAN(中経局)
  - 東三河ビジネスプランコンテスト (サイエンス・クリエイト)
  - CNBベンチャー大賞 (中部ニュービジネス協議会、名古屋商工会議所)
  - 起業家等の海外派遣プログラム-J-StarX-(ジェトロ)
  - J-Startup CENTRAL (再掲)
- 
- あいちスタートアップビザ
  - 社会人向け起業家育成プログラム
- 
- 中国支援機関連携事業(再掲)
  - ビジネスプランコンテスト運営事業 (再掲)(西尾市)
  - Go-Tech(中経局)(再掲)

- スタートアップいなざわ(稲沢市)
- 宇宙ビジネス相談デスク「宙サポ」
- Startup Garage (サイエンス・クリエイト)
- スタートアップ・エコシステム共創プログラム GAPファンドプログラム(Tongali)
- 水素・アンモニアの社会実装推進事業
- STATION F連携事業(再掲)
- あいちグローバルスタートアップ・エコシステム推進事業(再掲)
- スタートアップダイバーシティ推進事業
- TOYOHASHI AGRI MEET UP(再掲)(豊橋市)
- 知財アクセラレーションプログラム(中経局)
- 超異分野学会豊橋フォーラム (サイエンス・クリエイト)
- 東三河スタートアップ推進協議会の運営(再掲)(サイエンス・クリエイト)
- ICTスタートアップリーグ (総務省東海総合通信局)

Expansion  
 .  
 Later

- スタートアップ挑戦支援事業  
 (中小企業基盤整備機構)
- 成長期待型投資  
 (名古屋中小企業投資育成株式会社)
- 知の拠点あいち重点研究プロジェクト(再掲)



- IT・スタートアップ支援(瀬戸市)
- FASTER(中小機構)

★★★  
**FASTAR**

- ● A2 Innovation  
 Kick-Start Program(再掲)  
- ● 韓国慶尚南道支援機関連携事業(再掲)
- ● スペインマドリド州支援機関連携事業(再掲)
- ● シンガポール国立大学  
 との連携プログラム(再掲) 
- ● ドイツNRW州支援機関連携事業(再掲)
- ● ポルトガル支援機関連携事業(再掲)
- ● 海外テックイベントへの  
 スタートアップ参加支援(ジェトロ)
- ● 中小企業SDG s ビジネス支援事業(JICA Biz)

All

- ● ● あいちスタートアップ  
 制度融資
- ● ● ディープテック推進事業(再掲)
- ● ● ベンチャー企業やグローバル  
 企業の労務面からの支援(再掲)  
 (愛知県雇用労働センター)
- ● ● 新あいち創造産業立地補助金
- ● ● スタートアップ等  
 販路開拓支援補助金(名古屋市)
- ● ● ものづくり創造拠点  
 SENTAN(豊田市) 
- ● ● ナゴヤイノベーションズ  
 ガレージ
- ● ● 共創コミュニティ  
 創出支援事業(再掲) (豊橋市)
- ● ● 藤田医科大における  
 スタートアップ支援
- ● ● スタートアップ採用支援事業
- ● ● 国内スタートアップ誘致PR
- ● ● Aichi-Startup  
 推進ネットワーク会議(再掲)
- ● ● グローバル・アクセラ  
 レーション・ハブ(ジェトロ)
- ● ● Global Startup Acceleration  
 Program (ジェトロ)
- ● ● スタートアップブランド  
 形成事業(再掲)(名古屋市)
- ● ● Urban Innovation  
 TOYOHASHI(再掲)(豊橋市)

## 展開方向3 革新事業の創造による社会課題の解決と地域の活性化【34】

### 【愛知県】

- あいち環境イノベーションプロジェクト
- Aichi-Startup推進ネットワーク会議(再掲)
- AICHI STARTUP BATTLE(再掲)
- あいちスポーツイノベーションプロジェクト
- あいちデジタルアイランドプロジェクト 
- あいちデジタルヘルスプロジェクト
- AICHI NEXT UNICORN LEAGUE(再掲)
- あいち農業イノベーションプロジェクト
- あいちモビリティイノベーションプロジェクト
- INSEAD Innovation Program for Aichi(再掲)

- 革新事業創造事業費補助金
- 韓国慶尚南道支援機関連携事業(再掲)
- 革新事業創造提案プラットフォーム(A-IDEA)
- シンガポール国立大学との連携プログラム(再掲)
- STATION F 連携事業(再掲)
- スペインマドリード州支援機関連携事業(再掲)
- 知の拠点あいち重点研究プロジェクト(再掲)
- ドイツNRW州支援機関連携事業(再掲)
- Paris&Coとの連携
- ポルトガル支援機関連携事業(再掲)



### 【愛知県以外の行政機関・支援機関】

- スタートアップブランド形成事業(再掲)(名古屋市)
- スタートアップ等まちなか実証推進事業(再掲)(名古屋市)
- 先進技術社会実証支援事業(再掲)(名古屋市)
- Urban Innovation TOYOHASHI(再掲)(豊橋市)
- 共創コミュニティ創出支援事業(再掲)(豊橋市)
- スタートアップチャレンジ交付金(再掲)(豊橋市)
- TOYOHASHI AGRI MEETUP(再掲)(豊橋市)
- 未来産業創出支援事業補助金(再掲)(豊橋市)
- ベンチャー企業やグローバル企業の労務面からの支援(再掲)(愛知県雇用労働相談センター)
- チームNITEによるイノベーション支援(製品評価技術基盤機構)
- スタートアップ推進室(豊橋技科大)
- デジタル変革&イノベーション(名商大ビジネススクール)
- 東三河スタートアップ推進協議会の運営(再掲)(サイエンス・クリエイト)
- ウェルネスバレー推進事業(再掲)(ウェルネスバレー推進協議会)

### 展開方向 4 事業承継・第二創業等を機会とする新ビジネス展開の促進【15】

#### 【愛知県】

- Aichi-Startup推進ネットワーク会議(再掲)
- あいちスタートアップ創業支援事業費補助金(起業支援金)(再掲)

#### 【愛知県以外の行政機関・支援機関】

- スタートアップブランド形成事業(再掲)(名古屋市)
- 共創コミュニティ創出支援事業(再掲)(豊橋市)
- スタートアップチャレンジ交付金(再掲)(豊橋市)
- 未来産業創出支援事業補助金(再掲)(豊橋市)
- 刈谷イノベーション推進プラットフォーム(再掲)(刈谷市)
- 産業イノベーション推進事業(再掲)(刈谷市)
- ベンチャー企業やグローバル企業の労務面からの支援(再掲)(愛知県雇用労働相談センター)
- 経営技術専門家派遣事業(あいち産業振興機構)
- 後継者育成塾(あいち産業振興機構)
- 事業承継フォローアップ事業(あいち産業振興機構)
- 創業を支援するセミナー・相談事業(再掲)(あいち産業振興機構)
- アントレセンタープログラム(名古屋商科大学ビジネススクール)
- 東三河スタートアップ推進協議会の運営(再掲)(サイエンス・クリエイト)

## 展開方向5 グローバル事業の展開によるエコシステムの強化【23】

### 【愛知県】

- A2(Aichi-Austin)Innovation Kick-Start Program(再掲)
- あいちグローバルスタートアップ・エコシステム推進事業(再掲)
- 愛知県インバウンドツアー(再掲)
- Aichi-Startup推進ネットワーク会議(再掲)
- IMT Atlantiqueとの交流促進
- 韓国慶尚南道支援機関連携事業(再掲)
- シンガポール国立大学との連携プログラム(再掲)
- スタートアップ地域連携グローバルイベント
- スペインマドリード州支援機関連携事業(再掲)
- ディープテック推進事業(再掲)
- ドイツNRW州支援機関連携事業(再掲)
- フランスエコシステムツアー(再掲)
- ポルトガル支援機関連携事業(再掲)



施策数	
展開方向1	53
展開方向2	93
展開方向3	34
展開方向4	15
展開方向5	23
合計	218

**愛知県 88事業**

### 【愛知県以外の行政機関・支援機関】

- 海外テックイベントへのスタートアップ参加支援(再掲)(ジェトロ)
- 起業家等の海外派遣プログラム-J-StarX-(再掲)(ジェトロ)
- グローバル・アクセラレーション・ハブ(GAH)(再掲)(ジェトロ)
- Global Startup Acceleration Program (GSAP) (再掲)(ジェトロ)
- J-Bridge(連携・協業のためのビジネスプラットフォーム)(再掲)(ジェトロ)
- 実証事業(パイロットプロジェクト支援)による支援(再掲)(ジェトロ)
- スタートアップブランド形成事業(再掲)(名古屋市)
- ベンチャーやグローバル企業の労務面からの支援(再掲)(県雇用労働センター)
- 中小企業SDGs ビジネス支援事業(再掲)(JICA Biz)
- Tongaliイノベーターズチャンネル 海外編(再掲)

※<sup>1</sup> 一つの事業の中で複数のプログラムを実施している場合、別の事業としてカウントしている。

※<sup>2</sup> 展開方向1については、施策の対象者それぞれのページで重複を許す形で施策を再掲しているため、掲載している事業の数は、実際の合計値である53よりも多くなっている。

2025予算  
517,918千円

「STATION Aiプロジェクト」

2024年10月 開業

- ・ 事業手法 PFI(BTコンセッション方式)
- ・ 事業者 ソフトバンク(株)が設立したSPC「STATION Ai(株)」
- ・ 設置場所 名古屋市昭和区鶴舞
- ・ 延床面積 約23,600㎡(地上7階) [日本最大]
- ・ 利用者数 1,000社 [日本最大]



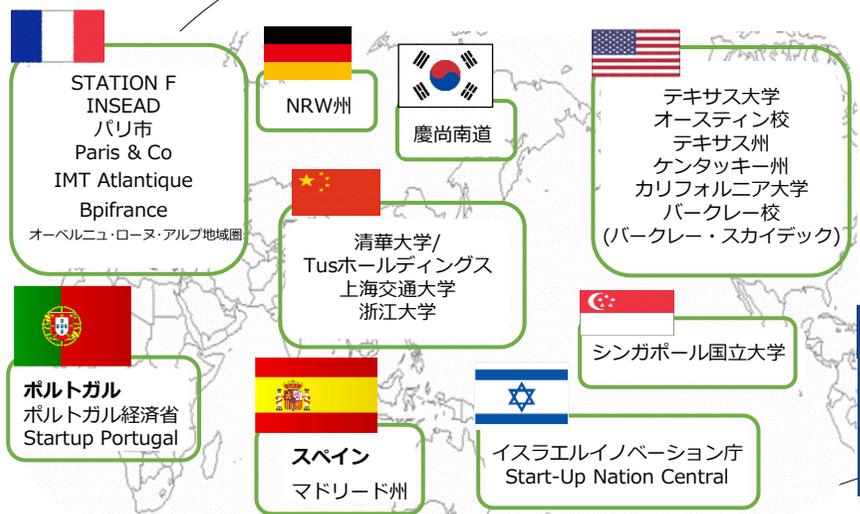
STATION Ai

◆機能構成

高層階	・ 宿泊施設・フィットネスジム
低層階	・ スタートアップ・パートナー企業、海外スタートアップ支援機関等向けオフィス ・ テック・ラボ・あいち創業館 ・ 託児施設・イベントスペース・会議室 ・ カフェ・レストラン・コンビニ

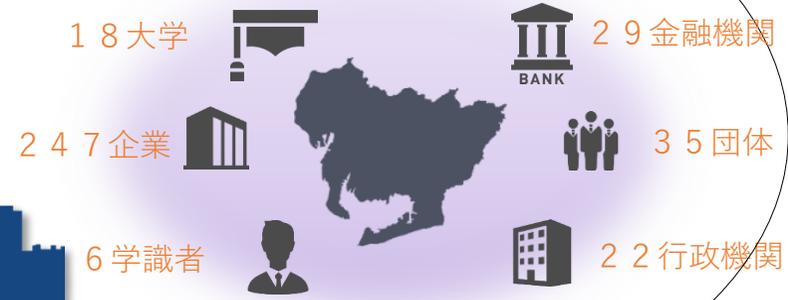
海外の先進スタートアップ・エコシステム

愛知県が連携する9か国22機関のSU支援機関・大学



あいちスタートアップ・エコシステム

2018年4月にAichi-StartupNW会議設立 (メンバーは2025年2月28日現在357者)



国際イノベーション都市

地域総合戦略「Aichi-Startup戦略」

# STATION Ai会員数

スタートアップ  
約500社

パートナー企業  
約260社

スタートアップとパートナー企業の  
オープンイノベーションに最注力

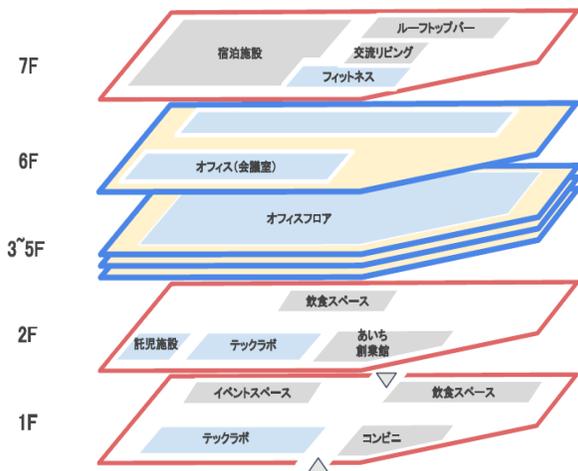
新たな発想、技術や熱量に  
支えられたスタートアップ



国内外のパートナー企業



## 施設概要



### ・会員専用ゾーン

スタートアップ・企業が利用

### ・一般開放ゾーン

スタートアップ・企業だけでなく、  
学生や近隣の住民が利用

© STA

## “Autonomous City in STATION Ai”

- STATION Aiのなかに進化し続ける街を作る -

### 従来のシェアオフィス

- ・各ゾーン領域が明確に分離
- ・フロアによるゾーン分け
- ・最短距離の動線

### STATION Ai

- ・各ゾーン領域を曖昧にする
- ・上下階の関わりを作る空間
- ・状況やニーズによって可変する

入居者とともに築き上げる余白を残し、  
時代やニーズに合わせて進化する場を創出する

## 国内屈指のロボットフレンドリー環境の実現



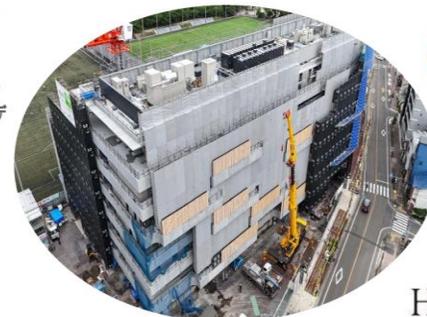
## 建設工程にスタートアップの技術を活用



配筋・配管検査の検証をデジタルツインプラットフォーム「TRACNITY」による3Dモデル化でコスト抑制。



フィットネスジムの運営に防犯カメラを活用したAI画像解析ソリューションを提供。



DXソリューションを用いて次世代のホテル宿泊体験を実現。



唯一無二の存在感を放つ異影作家達のアート作品を、施設内各所へ提供。



植物廃棄物から生まれたサステナブルな家具プロダクトをSTATION Ai内に設置。

## 様々なニーズに対応可能な座席プランを用意

### コワーキング席



フリーアドレスで自由な利用

### 固定席



新たな出会いと交流を生む  
開かれた専有スペース

### 個室席



拠点として利用可能な  
専有スペース

## スタートアップに必要な幅広い支援メニューを用意



事業相談・  
グロース支援



資金調達相  
談



グローバル  
展開支援



オフィス  
ツール優待



士業等  
専門家相談



採用・  
人材支援



行政相談



ファンド出資

コミュニティマネージャーがスタートアップの状態を管理  
適切な支援サポートへとスアップ

## 越境の最大地点へ。

# STATION Ai



オープンイノベーション  
国内外のスタートアップ × パートナー企業



グローバル連携

STATION Ai  
コミュニティ



鶴舞地域への貢献



メンバー同士の  
交流イベント

## STATION Ai がハブとなり スタートアップとの協業を創出

## STATION Aiサポートメンバー

### コミュニティマネージャー

事業会社、VC、金融機関等を招いたイベントの開催、メンバー間の交流を促進するコミュニティの運営



片岡 裕貴  
ソフトバンク



篠田 周作  
ソフトバンク



李 珊珊  
ソフトバンク



杉野 泰斗  
STATION Ai(株)



唐木 遥香  
STATION Ai(株)

### オープンイノベーションコーディネーター

事業会社とスタートアップのマッチングや協業を支援



早川 知宏  
STATION Ai(株)



高間 勇希  
STATION Ai(株)



北條 孝  
STATION Ai(株)



加藤 健輔  
STATION Ai(株)



三島 達矢  
STATION Ai(株)



村上 歩  
STATION Ai(株)



増井 航  
STATION Ai(株)



野嶋将光  
STATION Ai(株)

## STATION Aiパートナー拠点

- 目的 スタートアップ支援拠点「STATION Ai」を核とした、県内全域にわたるスタートアップ・エコシステム形成
- 内容
  - ① 県内各地域にSTATION Aiと相互に連携・協力するSTATION Aiパートナー拠点の設立を促進
  - ② 各地域でスタートアップ・エコシステムが自立的に発展できるように、スタートアップ支援に積極的に取り組む地域を支援する統括マネージャーを配置



※ 拠点の位置等はイメージ

### STATION Aiパートナー拠点とは

- 各地域の特性や強みを活かして、スタートアップを起爆剤としたイノベーション創出に主体的に取り組む機関等
- STATION Aiと相互に連携・協力してネットワークの構築を図る地域のハブ

### STATION Aiパートナー拠点との連携内容

- **STATION Aiが提供できるリソース例**
  - ・ スタートアップ支援プログラムの提供
  - ・ STATION Aiのネットワークを活かしたスタートアップ、支援機関等との交流や誘引
- **各地域が提供できるリソース例**
  - ・ 地元企業を事業共創パートナーとして紹介
  - ・ 実証実験フィールドの提供 等

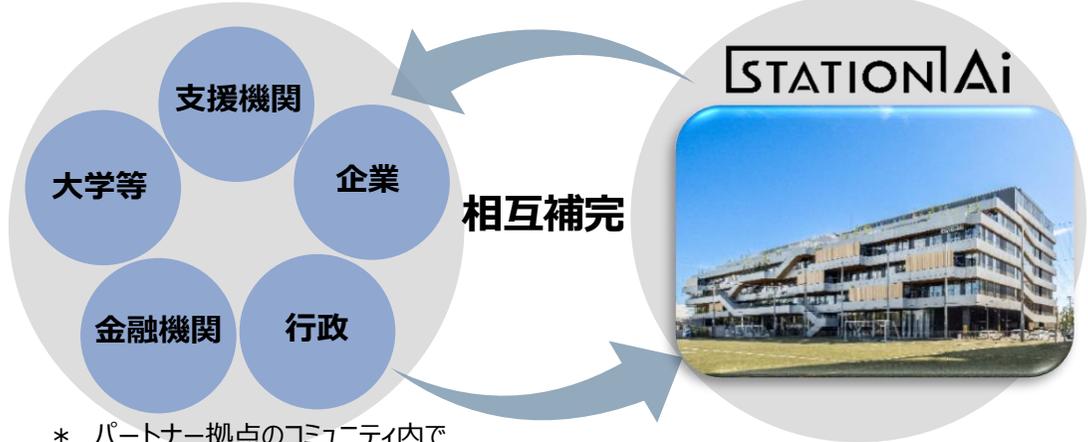
### 統括マネージャーによる支援内容の例

### 「AICHI CO-CREATION STARTUP PROGRAM」



県内の自治体や支援機関を対象とした、スタートアップ支援の実践機会を提供するプログラム。

### STATION Ai パートナー拠点(イメージ)



\* パートナー拠点のコミュニティ内で関与が期待される地域のプレイヤー

パートナー拠点  
**3** 拠点

「AICHI CO-CREATION STARTUP PROGRAM」参加団体

**25** 団体      **47** 団体

2023年度      2024年度

2021年度 東三河スタートアップ推進協議会  
 2023年度 ウェルネスバレー推進協議会  
 2024年度 刈谷イノベーション推進プラットフォーム

これまでの実績

## 国際イノベーション都市の実現（東京都との連携・協力に関する協定締結）

- **目的** オープンイノベーションによる革新的なビジネスモデルを次々と生み出し、世界中から多くの投資家や企業を誘引する「国際イノベーション都市」の形成を強力に推進
- **内容** スタートアップ支援やイノベーション創出の分野を筆頭に、脱炭素社会の実現、大学・研究機関の連携、人口減少・少子化対策、インバウンド・観光、文化、芸術、スポーツなど、幅広い分野で連携・協力

### 連携の内容

#### ▶ 「STATION Ai」・「TIB(Tokyo Innovation Base)」の連携

- ・ 各拠点イベントの相互開催

#### ▶ 「TechGALA Japan」・「SusHi Tech Tokyo」の連携

- ・ 相互出展、イベント間の告知協力

#### ▶ 企業間マッチング

- ・ 日本への事業展開を目指す海外スタートアップの情報を相互共有し、愛知県内・東京都内の事業会社とのマッチング

#### ▶ イノベーションプロジェクトの創出支援に関する知見・ノウハウの共有

- ・ 愛知県及び東京都が実施している支援プログラムの告知協力、プログラムへの参加促進等



協定締結式  
(2024年12月17日)

### 国際イノベーション都市



革新事業創造戦略

**A-IDEA**

行政主導  
プロジェクト

官民共同  
プロジェクト

民間主導  
プロジェクト

社会課題の解決

地域の活性化

Aichi-Startup戦略

オープン  
イノベーション

社会課題の解決

SUグロース

**STATION Ai**

事業承継・  
第二創業

グローバル・  
エコシステム形成

2つの戦略を  
両輪で推進

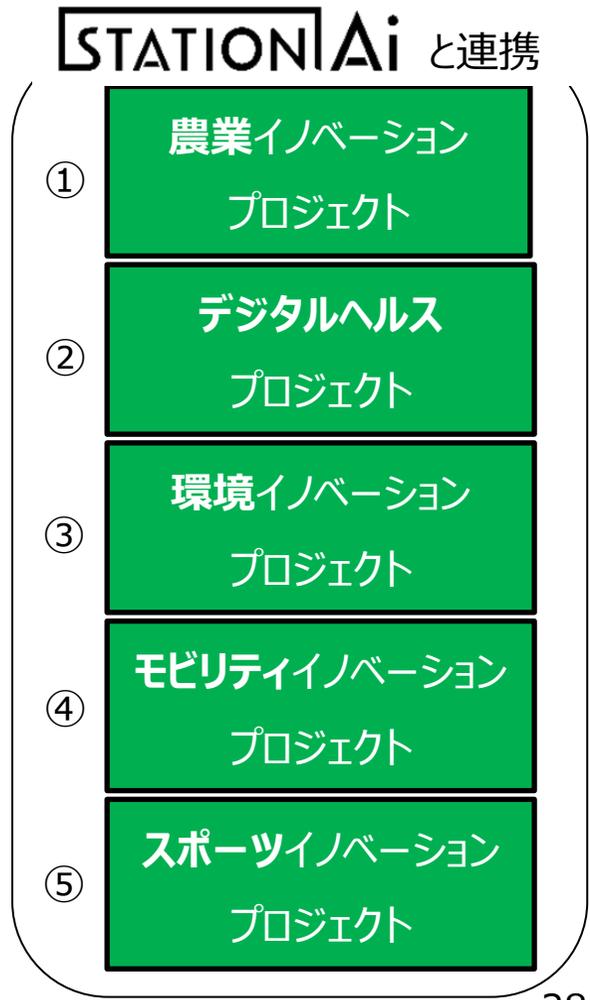
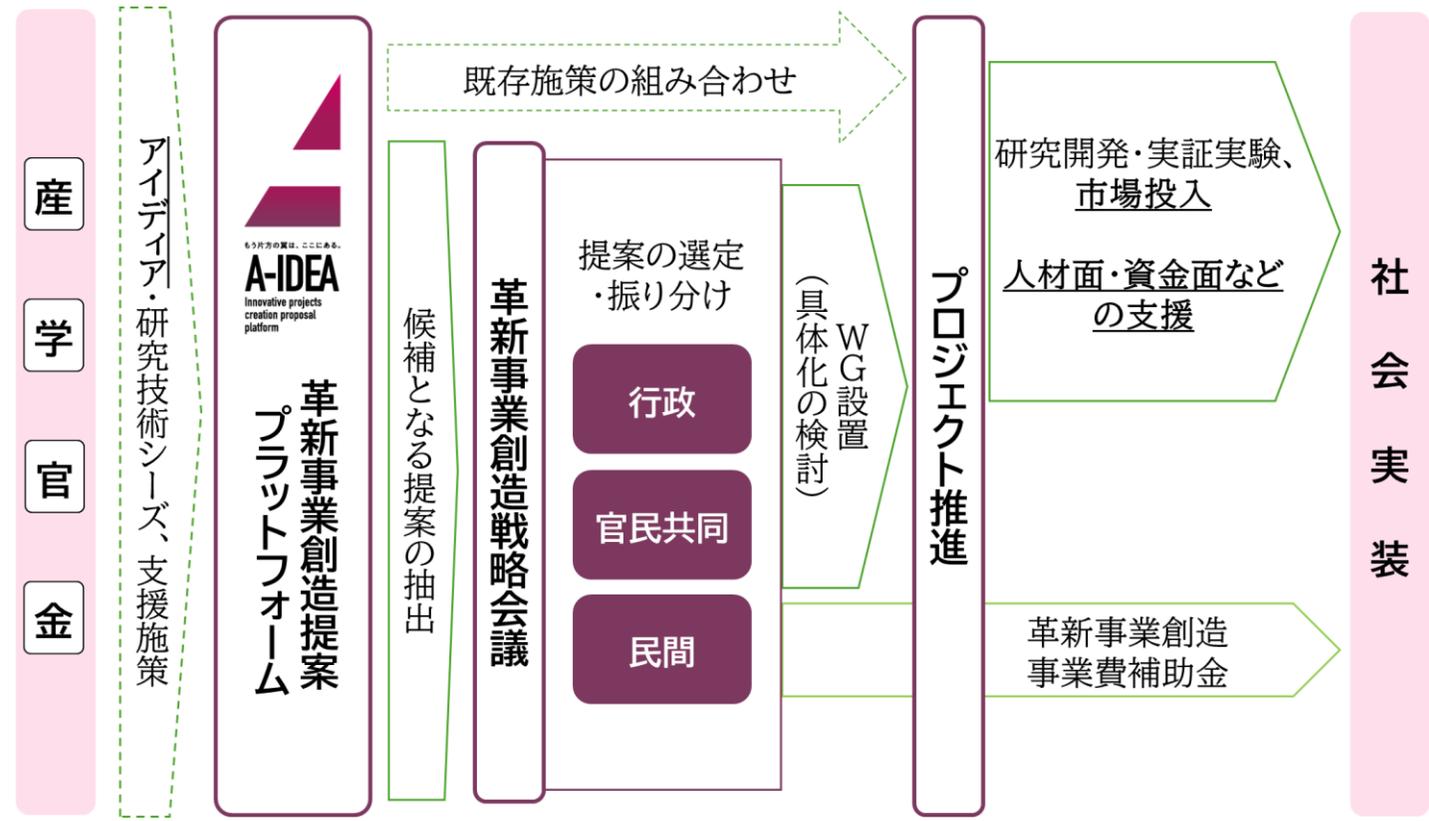
社会実装

国際イノベーション都市の形成

## 革新事業創造戦略による中核プロジェクトの創出プラットフォーム形成

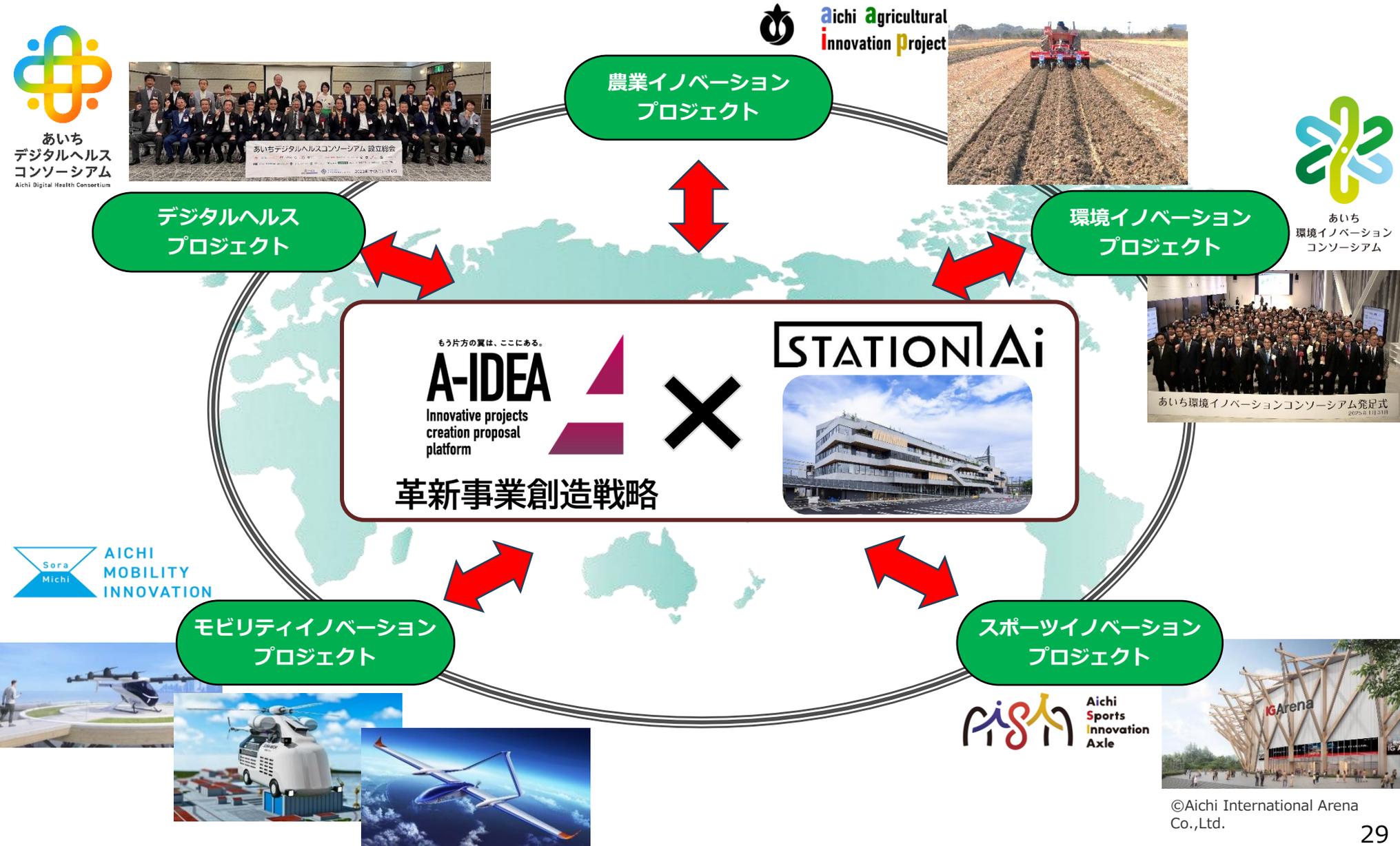
- 「革新事業創造戦略」(2022年12月策定)に基づき、民間提案を起点とした社会課題の解決と地域の活性化を図る官民連携プロジェクトの創出を目指す。
- Web上に構築したプラットフォーム「A-IDEA」及びSTATION Ai内にリアルな拠点として「A-IDEA事務局」を設置し、産学官金のオープンイノベーションによるソーシャルイノベーションの創出を支援していく。

### 推進体制



# 国際イノベーション都市の中核的プロジェクト

## 社会課題の解決を図る5つのイノベーションプロジェクト

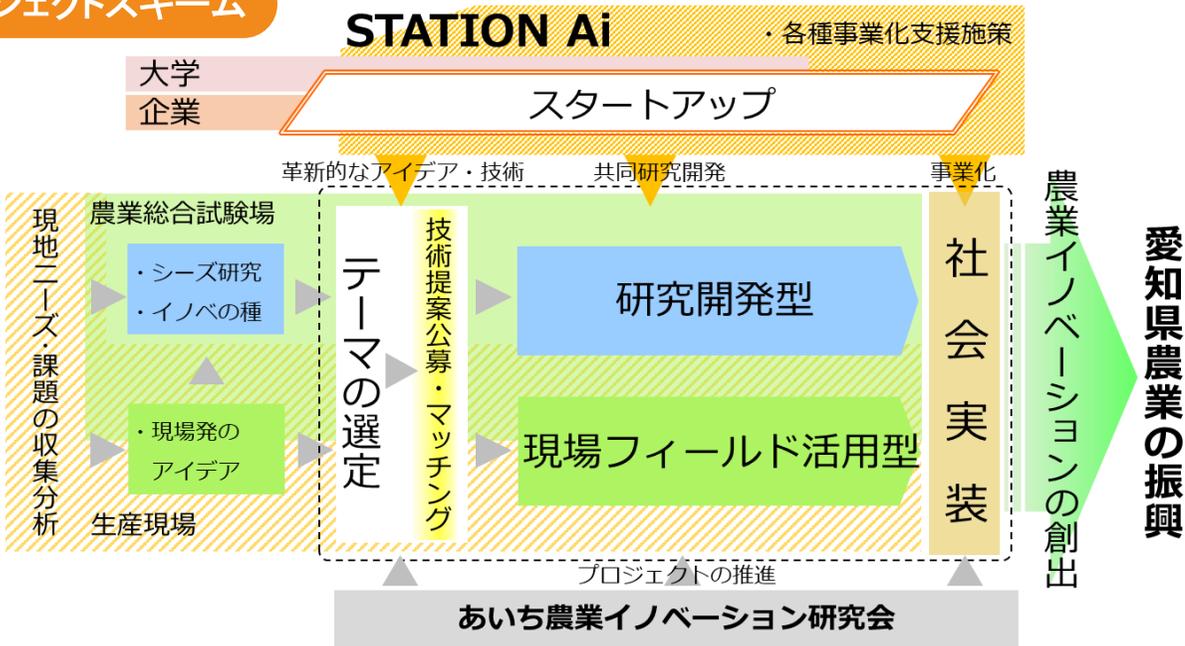


# 国際イノベーション都市の中核的プロジェクト

## ① あいち農業イノベーションプロジェクト

- 農業分野の様々な課題に対応するための農業イノベーション創出に取り組む  
〔研究開発型〕スタートアップ等、大学、農業総合試験場の連携を強化し、共同研究開発や成果の社会実装を推進  
〔現場フィールド活用型〕普及指導員がスタートアップ等と産地を結び、生産現場のほ場で新技術の開発と導入を推進

### プロジェクトスキーム



あいち農業イノベーションサミット



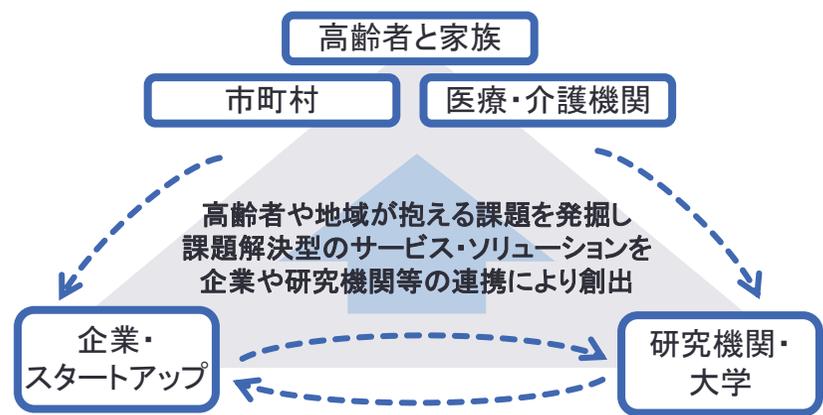
大豆の高速播種機

主な取組テーマと進捗状況		スタートアップ等
研究開発型	肉体的な負担を軽減する農業用アシストスーツの開発(テスト販売中)	(株)ジェイテクト
	湿害を回避する大豆の高速播種機の開発(現地実証中)	鋤柄農機(株)
	省力で安価な環境DNA/RNA濃縮・検出技術の実用化	(株)ニッポンジーン
	AIによる大葉の病害虫診断技術の開発(現地実証中)	(株)ミライ菜園
現場型	ハウス内環境と植物生長を見える化し栽培管理に生かすアプリの開発(実証中)	(株)IT工房z
	キュウリのつる下し作業の負荷を軽減するアタッチメントの開発(実証中)	(有)杉浦発条

## ② あいちデジタルヘルスプロジェクト

- 超高齢社会の危機の克服に向け、デジタル技術の活用と産学官金の連携により、「健康寿命の延伸」と「QOLの維持・向上」に貢献する各種サービス・ソリューションの創出を目指す。
- 本プロジェクトの推進母体として、2023年9月、33団体が発起人となり、「あいちデジタルヘルスコンソーシアム」を設立。2025年2月20日現在、77団体が参画。

### あいちデジタルヘルスコンソーシアムの役割



### 創出を目指すサービス・ソリューションの例

#### ライフログデータを活用した総合的な高齢者支援



- ◆ 歩数や睡眠などのライフログデータ等を活用しAIによるフレイルリスクの特定や最適な改善方法の提案等を実現

#### 音声対話ツールを活用した高齢者のICTアクセシビリティの向上



- ◆ デジタル機器に不慣れな高齢者が、会話形式でデジタル機器を操作できるような仕組みを構築

### あいちデジタルヘルスコンソーシアム会員(77団体)

一般会員	民間企業(34) 味の素(株)、Arteryx(株)、(株)エクシング、エーザイ(株)、(株)emotivE、ジョージ・アンド・ショーン(株)、(株)スギ薬局、ソフトバンク(株)、中部電力(株)、東京海上日動火災保険(株)、TOPPAN(株)、豊田通商(株)、(株)名古屋銀行、名古屋鉄道(株)、Hubbit(株)、(株)ヘルスケアシステムズ、(株)八神製作所、ほか
特別会員	自治体(17) 愛知県、豊橋市、一宮市、春日井市、刈谷市、豊田市、蒲郡市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、豊明市、長久手市、東浦町、美浜町
	研究機関・大学等(10) (国研)国立長寿医療研究センター、(医)豊田会、(一社)豊田加茂歯科医師会、(大)東海国立大学機構 名古屋大学、(学)藤田学園 藤田医科大学、ほか

上記他コミュニティ会員(16者)、オブザーバー:厚生労働省 老健局

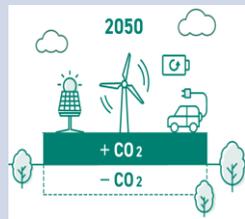
## ③ あいち環境イノベーションプロジェクト

- カーボンニュートラルの実現、サーキュラーエコノミーへの転換、ネイチャーポジティブの達成といった環境分野の課題解決に向け、全国のスタートアップ等と連携し、愛知発の環境イノベーションを創出・実装
- 「あいち環境イノベーションコンソーシアム」を推進母体として、企業連携による新たな先進的プロジェクトの創出、採択プロジェクトの伴走支援・実証実験などの取組を実施

### 環境課題

#### カーボンニュートラルの実現

産業、業務、家庭、運輸など、あらゆる分野の脱炭素化を強力に推進



#### サーキュラーエコノミーへの転換

設計・生産・利用等の各段階で、資源投入量や廃棄物量を減らしつつ価値を生み出す循環型の経済活動への移行を促進



#### ネイチャーポジティブの達成

今ある自然を守り回復しつつ、より自然が豊かになる取組を促進



### 採択スタートアップ等

### 革新的な技術・アイデア

①(株)Eサーモジェンテック	熱を直接電気に変換する熱電発電システム
②(株)豊橋バイオマスソリューションズ	次世代型バイオガス発電システム
③東洋建設(株)	海面最終処分場におけるCO <sub>2</sub> の回収・固定化
④(株)スタジオスポビー	県民の環境行動に伴うCO <sub>2</sub> 削減量の見える化
⑤(株)fff fortississimo	リサイクル困難な炭素繊維強化プラスチックリサイクル
⑥(株)Spacewasp	100%植物廃棄物由来内装材の製造・リメイク
⑦サハシ特殊鋼(株)	使用済み紙おむつのマテリアルリサイクル
⑧DeepForest Technologies(株)	ドローン・AIによる森林モニタリングシステム

愛知県



大学



地元企業



- あいち環境イノベーションコンソーシアム
- 設立：2025年1月31日
- 構成員：民間企業、大学、金融機関、行政機関、採択スタートアップ等、経済団体など(計51団体)



環境イノベーションの創出・実装

## ④ あいちモビリティイノベーションプロジェクト

- ドローン・空飛ぶクルマ・自動運転車が同時に安全に制御され、人やモノの移動に「境界」がなくなった新しいモビリティ社会の構築を図る。
- 新しいモビリティ社会の実現に向けた革新的ビジネスモデルの創出を図り、その社会実装を通じて社会課題（物流クライシス、人の移動の多様化・最適化、災害対応）を解決する。
- 自動車・航空宇宙産業の世界的な集積地である強みを生かし、次世代モビリティの基幹産業化を図る。

### プロジェクトの目指す姿

4つの領域（空と人、空とモノ、道と人、道とモノ）をつなげ、多様なモビリティを最適化



⇒2025年9月に、「次世代空モビリティの社会実装の加速化」、「次世代空モビリティの基幹産業化」を促す好機とする「第4回ドローンサミット」を愛知県で開催。

### 柱1 空と道がつながる新しいモビリティ社会の実現 (需要の創出)

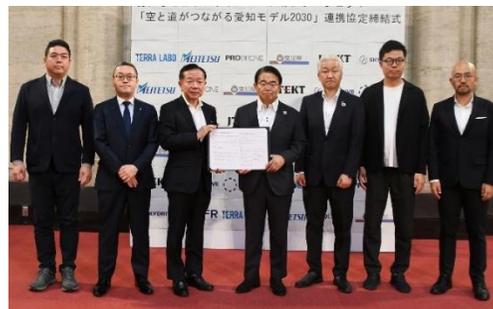
革新的ビジネスモデルの国内外への横展開による需要の拡大

好循環の実現

### 柱2 次世代空モビリティ産業の基幹産業化 (供給力の強化)

国内外の需要を愛知県内に取り込み、産業拠点としての機能を強化

### 推進体制



愛知県、民間事業者6社  
※プロジェクトの立ち上げに関する基本合意にいたり、連携協定を締結(2023年5月)  
※(株)プロドローン、(株)ジェイテクト、名古屋鉄道(株)、(株)SkyDrive、(株)テラ・ラボ、VFR(株)

## ⑤ あいちスポーツイノベーションプロジェクト

- STATION Aiのオープン、IGアリーナの開業、アジア・アジアパシフィック競技大会の開催を起爆剤として、革新的な事業・新サービスの創出や県内外への展開に取り組むことで、スポーツの成長産業化、スポーツを通じた地域活性化を目指す。
- プロジェクトの推進母体として、「あいちスポーツイノベーションコンソーシアムAiSIA（アイシア）」を設立（2024.6）。

### コンソーシアムの活動内容

コンソーシアムでは、メンバー相互間で連携しながら、愛知県のスポーツから新たなイノベーションを巻き起こしていくために、3つの柱を推進する。



主な取組

- 大学生等を対象に人材講座「AiSIAアカデミー」を開催
- 各大学が行うスポーツマネジメント人材育成の取組



主な取組

- スポーツチームの課題解決につながる取組を募集・選定・支援する「AiSIAアクセラレーションプログラム」を実施
- 障害者も参加可能なスポーツコンテンツの実証



主な取組

- スポーツと他産業の共創により、地域課題の解決を図る事業をモデル事業として実施
- スポーツテックコンテンツを活用して県民が幅広くスポーツにふれる機会を創出

#### 【柱横断の取組】

- スポーツに関連するイノベーションの情報収集と発信
- メンバー相互間の連携促進・情報交換
- その他、コンソーシアムの目的を達成するために必要な活動



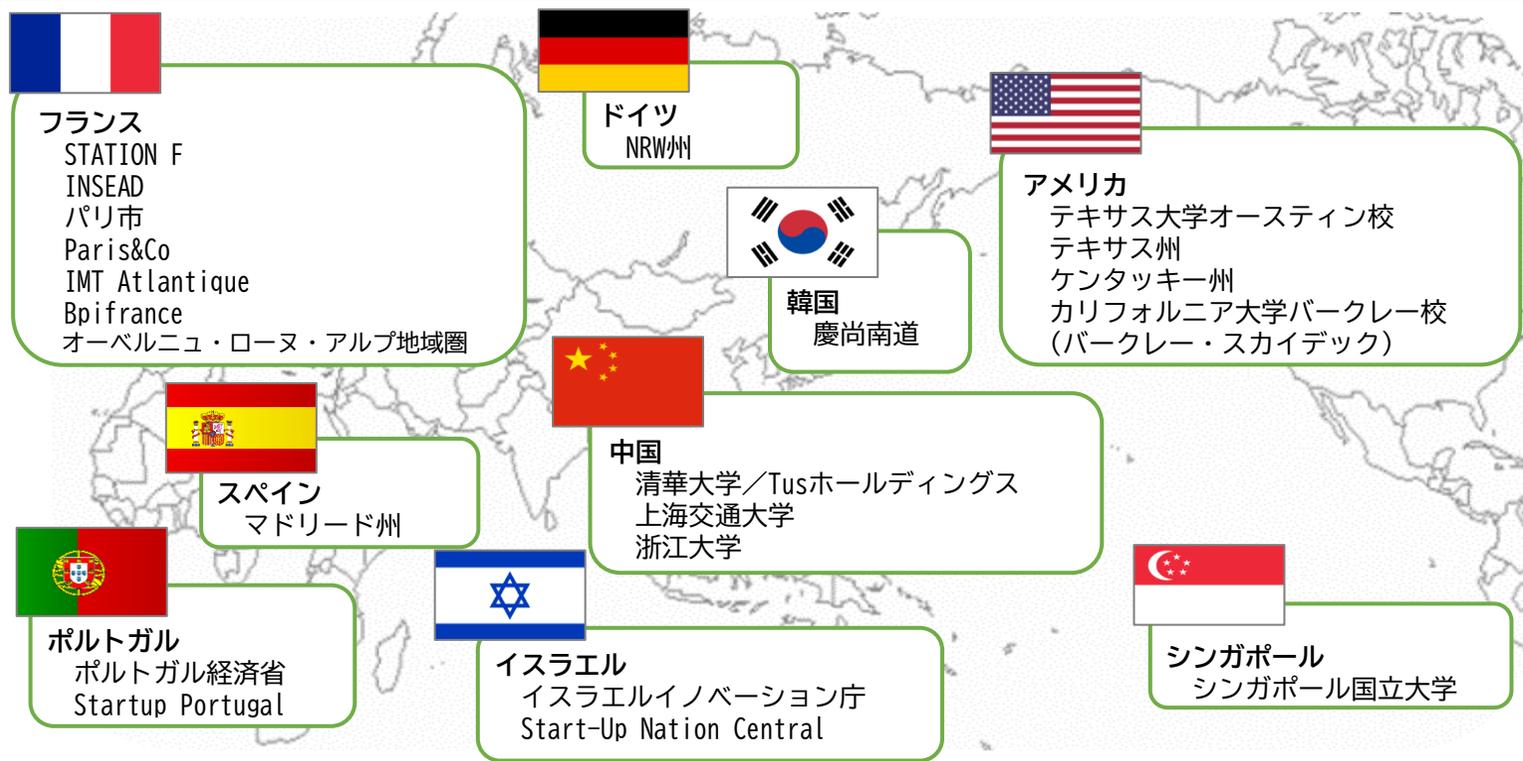
### <コンソーシアム参画団体 内訳>

- スポーツチーム(16)
- 競技団体(5)
- 教育機関(5)
- 経済団体・支援機関・観光団体等(5)
- 企業等(50)
- 行政機関(8)
- 設立提案団体(2)

計91団体

# STATION Aiを核とするスタートアップ・グローバルコミュニティの形成

## 世界最先端のグローバル・イノベーション 《9か国22支援機関・大学との連携》



### 〈主な連携プログラム〉

連携機関	国	主な取り組み
テキサス大学オースティン校	アメリカ	県内スタートアップを対象とした北米展開ハンズオン支援
カリフォルニア大学バークレー校	アメリカ	同校のメンターを招聘し、県内スタートアップの北米展開支援に向けたアクセラレーションプログラム【新規】
シンガポール国立大学(NUS)	シンガポール	NUSが運営するインキュベーション施設BLOCK71と連携し、県内事業会社と東南アジアスタートアップとの協業を促進するプログラム NUS主催のアントレプレナープログラムへの県内大学生の派遣
STATION F	フランス	STATION Aiの運営に対するアドバイス
INSEAD	フランス	県内事業会社の新規事業担当者向けオープンイノベーションプログラム
清華大学/Tusホールディングス	中国	中国スタートアップと県内事業会社とのマッチングプログラム



カリフォルニア大学バークレー校との覚書締結



BLOCK71 NAGOYAオープニングセレモニー

### 先進的な 知見の取得

- 世界最先端のスタートアップ支援の知見方法論取得
- 本地域のスタートアップエコシステムを強化

### 地域スタート アップの海外 展開支援

- 連携先機関のネットワークやリソースを活用
- 地域内スタートアップの海外市場展開支援

### 海外スタート アップの誘引・ 地域企業 との共創

- 地域産業集積と融合する世界のスタートアップ誘引
- 地域企業とのオープンイノベーション促進

### スタートアップ 施設間の 連携

- 世界各国のスタートアップ支援拠点とSTATION Aiとで、情報共有やプログラム連携

## あいちグローバルスタートアップ・エコシステム推進事業(2021年度～)

2025予算  
125,724千円

- **目的** ①国内スタートアップの成長支援、②海外スタートアップの愛知への誘引・県内事業会社とオープンイノベーション、③本県のスタートアップ支援の機運醸成、スタートアップ推進施策の先進性を発信
- **対象** ①国内スタートアップ ②海外スタートアップ・県内事業会社
- **内容** 世界トップレベルのアクセラレーターによる ①愛知県の産業特性を踏まえた領域の国内スタートアップ成長支援、②同領域の海外スタートアップの愛知への誘引、県内事業会社とのオープンイノベーション創出

### 2025年度の内容

#### ▶ グローバルシードアクセラレータープログラム(対象：国内スタートアップ)

GX、マニファクチャリング等、愛知県の産業特性を踏まえたテーマ特化型のシードアクセラレータープログラムを実施し、愛知県のアセットを活用してグローバルで活躍できるスタートアップを育成

- ・各テーマの専門家による事業開発等の支援
- ・県内事業会社等との協業による事業開発支援
- ・各テーマのマーケットやテクノロジーのトレンド等に関する研修 等

(参加国内スタートアップ 10社(5社/テーマ))

#### ▶ グローバルスタートアップマッチングプログラム(対象：県内事業会社、海外スタートアップ)

愛知県の産業特性を踏まえた事業領域で活動する海外スタートアップを世界中から本県に誘引し、以下の支援を実施。

- ・日本企業へのヒアリングによるニーズ収集とニーズ分析による協業モデルケースの作成
- ・日本での事業展開に関する研修や日本企業と海外スタートアップとの協業に熟知した専門家によるビジネスプランの磨き上げ
- ・県内事業会社とのマッチング支援

(参加海外スタートアップ 15社)

2024年度  
実績

国内  
スタート  
アップ

10社

(GX、マニファクチャリング  
各5社)

海外  
スタート  
アップ

17社

2025予算  
128,285千円

# 海外スタートアップ支援機関・大学との連携

## アメリカ支援機関連携事業(2018年度～2024年度はテキサス大学連携事業)

- **目的** スタートアップ・エコシステムの先進地のノウハウの習得及びスタートアップ・エコシステム形成促進
- **対象** グローバル展開を目指すスタートアップ、スタートアップ支援機関等
- **内容** 米国・テキサス大学オースティン校(UTA)やカリフォルニア大学バークレー校と連携  
グローバル展開を目指すスタートアップ・起業家等の育成と先進地のノウハウ習得



### 2025年度の内容

- スタートアップの海外展開支援
- 先進地のノウハウ習得
- 海外展開支援プログラム

#### 海外展開ハンズオン支援

UTAのメンターによる約6か月間のメンタリングで、事業・ピッチ内容のブラッシュアップ、米国展開のためのアクションプランの提供、米国内外のビジネスパートナーの探索・提携支援を実施

#### エコシステムセミナーの実施

テキサス州内大学と連携し、テキサス州のスタートアップ・エコシステム等を伝えるセミナーを実施

#### アクセラレーションプログラムの実施

カリフォルニア大学バークレー校のアクセラレーターであるスカイデックと連携し、県内スタートアップの海外展開支援アクセラレーションプログラムを実施

#### 展示会出展支援

##### SXSWへのスタートアップ出展支援

毎年3月にテキサス州オースティンで開催される、世界最大級の複合イベントSXSWへの、県内スタートアップのブース出展を支援

#### 起業家支援

##### 起業家派遣プログラム

起業家等を1週間程度テキサス州へ派遣し、メンタリングや現地のVC・企業等とのネットワーキングを行う機会を提供



ファイゲンバウム  
UTA副学長との  
記念撮影  
(2023年5月8日)

ウィンネット  
スカイデック代表との  
記念撮影  
(2024年12月3日)

2024年度  
実績

- 海外展開ハンズオン支援 3社参加
- 支援機関向けワークショップ 延べ41名参加
- SXSW出展支援 3社参加
- 起業家派遣 5名参加

## シンガポール国立大学(NUS)連携事業(2020年度～)

- **目的** NUSのノウハウの導入による、本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実
- **対象** 県内事業会社、県内スタートアップ、学生、起業予定者
- **内容** スタートアップ・エコシステム形成促進

### 2025年度の内容

#### ▶ 協業プログラム

県内事業会社とNUSが支援するスタートアップとの協業を実現するプログラム

#### ▶ 展示会出展プログラム

シンガポールで開催される展示会への県内スタートアップ出展支援(2社)

#### ▶ マッチングイベント・セミナー等

NUSが支援するスタートアップと県内企業とのマッチングを目的としたイベントやセミナー等の実施

#### ▶ NUS Enterpriseサマープログラムへの県内大学生等の参加

シンガポール国立大学主催のアントレプレナーシップ養成プログラムへ県内の大学生を派遣(3名)

#### ▶ ビジネス展開支援プログラムへの県内スタートアップの参加

シンガポール国立大学主催の東南アジア市場進出プログラムへ県内スタートアップを派遣(1社)



BLOCK71 NAGOYA  
オープニングセレモニー  
(2024年11月)

2024年度  
実績

2025年2月現在

NUS発スタートアップと  
県内事業会社の協業支援

参加NUS発  
スタートアップ

計 **5** 社

参加県内  
事業会社

延べ **27** 社

展示会出展  
スタートアップ

**4** 社

サマープログラムへの  
学生派遣

**3** 名

ビジネス展開プログラムへの  
県内スタートアップ派遣

**1** 社



## INSEAD連携事業(2020年度～)

- **目的** 世界トップクラスの経営大学院INSEADのノウハウの導入による、本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実
- **対象** イノベーションや新規事業創出等に取り組む県内事業会社
- **内容** INSEADと連携した人材育成プログラムの実施

## 2025年度の内容

世界第2位(※)の経営大学院INSEADと連携し、以下のプログラムを実施。

(※)2024年度Financial Times MBAランキング

### イノベーションプログラム(2020年度～)

企業内起業家(イントレプレナー)やスタートアップとのオープンイノベーションを推進する人材の創出を目的とする、主に大企業向けプログラム

#### 【2024年度参加企業(18社/23名)】

(株)アイシン、岡谷鋼機(株)、久野金属工業(株)、住友理工(株)、中京テレビ放送(株)、中部電力(株)、トヨタ自動車(株)  
(株)豊田自動織機、トヨタ車体(株)、東海テレビ放送(株)、東海旅客鉄道(株)、日本ガイシ(株)、日本特殊陶業(株)、  
(株)ノリタケ、ハーマンインターナショナル(株)、ファイザーファーマ(株)、(株)FUJII、武蔵精密工業(株)

(※)その他過去参加企業：(株)デンソー、東邦ガス(株)、豊田通商(株)、トランコム(株)、プラザー工業(株)、三菱重工(株)、三菱電機(株) 等

### 中堅・中小企業向けプログラム(2023年度～)

新規事業や既存事業拡大に取り組む、県内の中堅・中小企業向けプログラム

#### 【2024年度参加企業(11社/12名)】

(株)オータケ、ジェイアールセントラルビル(株)、中京テレビ放送(株)  
(株)テクノ中部、豊田ケミカルエンジニアリング(株)、ホーユー(株)、丸糸(株)、丸紅セーフネット(株) 等



The Business School  
for the World®



INSEADアジアキャンパス  
訪問時の様子(2022年8月)



INSEADイノベーションプログラムの様子  
(2020年12月)

# 海外スタートアップ支援機関・大学との連携

## フランススタートアップ支援機関(STATION F等)連携事業(2021年度～)

- **目的** フランスのスタートアップ支援機関のスタートアップ支援に関するノウハウを愛知県に取り込むとともに、そのノウハウを活用して本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実を目指す
- **対象** フランスのスタートアップ支援機関の知見を取り込みたいと考えている県内のスタートアップ関係者
- **内容** フランスのスタートアップ支援機関と連携した人材育成プログラムや相互のツアーを実施

### 2025年度の内容

#### STATION F アドバイザリープログラム STATION F X STATION Ai

STATION Fが持つ知見をSTATION Aiの運営に活用するためのプログラム

#### ▶ マネジメントチームによるサポート

STATION Aiの運営についての疑問を解決するためのセッション(1回)

#### ▶ STATION F 主催・参画イベント・展示会での出展支援

県内スタートアップをSTATION Fが主催・参画するイベントや展示会に派遣(2社)

#### 他の主な取組

フランススタートアップ向け愛知県インバウンドツアー

Paris&Coによるスポーツイノベーションに対するアドバイス

IMT Atlantiqueとのセミナー



2024年度  
実績

出展支援

2 社参加

Paris & Coディスカッション

4回延べ93名参加  
2月末現在

インバウンドツアー

3 社参加

IMT Atlantique  
セミナー

117名参加

インバウンドツアー企業訪問時の様子(2024年11月)

- **目的** 清華大学の傘下組織のTus Holdingsや上海交通大学と事業連携し、愛知県と中国のスタートアップ・エコシステムの醸成・構築し、ビジネスチャンスを生み出す
- **対象** 県内スタートアップ・県内企業、中国スタートアップ・中国企業
- **内容** 愛知・中国のスタートアップ・既存の企業のビジネスマッチング等

### 2025年度の内容

#### 〔Tus Holdings連携事業〕

##### ▶ 県内スタートアップの中国市場展開支援プログラム

県内スタートアップのハンズオン支援・中国企業等とのマッチング

2024年度  
実績

ハンズオン支援  
3社参加

##### ▶ 中国スタートアップと愛知県内企業のマッチングプログラム

県内企業に対する中国スタートアップのオンラインピッチを実施

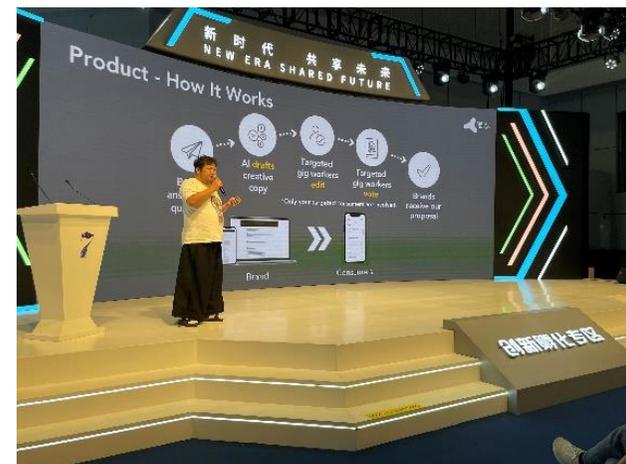
ピッチ参加中国SU  
8社参加

#### 〔上海交通大学連携事業〕

##### ▶ 展示会出展プログラム

上海交通大学の協力のもと、中国で開催される展示会やフォーラム等への県内スタートアップの参加を支援し、中国企業・投資家とのマッチングを促進

展示会出展支援  
2社出展



中国・上海での県内スタートアップによるピッチの様子(2024年11月)

## 中国支援機関(浙江大学・上海交通大学)連携事業(2023年度～)

- **目的** 中国浙江大学・上海交通大学と連携し、愛知県と中国の学生が交流しながら、社会課題解決に導く革新的かつ柔軟なアイデアの発掘や、グローバルに活躍できる起業家を創出する
- **対象** 県内大学生、浙江大学・上海交通大学の学生
- **内容** 愛知県・中国の学生の創業支援、日中の学生交流



## 2025年度の内容

### 浙江大学・上海交通大学連携 「学生交流・創業支援プログラム」

#### ▶STEP1 アントレプレナーセミナー

日中の経済情勢や起業事例等の基礎知識を取得するセミナー

#### ▶STEP2 アイデアソン

中国の学生と交流しながら、社会課題の解決に向けたアイデアを創出するワークショップ

#### ▶STEP3 中国現地ピッチイベントツアー

アイデアソンの優勝チームは中国に渡航し、現地のピッチイベントでアイデアのプレゼンテーションを実施

2024年度  
実績

30名参加

23名参加

6名参加



アイデアソン(2024年8月)



ピッチイベント(2024年11月)

## イスラエル支援機関(イノベーション庁・Start-Up Nation Central)連携事業(2022年度～)

- **目的** イスラエルイノベーション庁(IIA)及びStart-Up Nation Central(SNC)との連携の下、県内企業とイスラエルスタートアップとのオープンイノベーションを通じた新規事業開発及び県内企業が抱える課題解決を目指す。
- **対象** 新規事業開発を志向する県内企業 3 社/課題解決を志向する県内企業 3 社(計 6 社)
- **内容** 県内企業とイスラエルスタートアップの協業支援/マッチング支援

2025予算  
54,011千円

### 2025年度の内容

#### IIA連携「新規事業創造プログラム」

- ▶ **STEP1** ・ワークショップにより協業に向けた知識を取得  
・メンタリングを通じて、新規事業開発に向けて事業プランを明確化
- ▶ **STEP2** 参加県内企業によるリバースピーチ
- ▶ **STEP3** 協業パートナーとなるスタートアップを選定
- ▶ **STEP4** 協業に向けた伴走支援



IIAとの合意書締結式(2022年5月)

#### SNC連携「オープンイノベーションプログラム」

- ▶ **STEP1** ・ワークショップにより協業に向けた知識を取得  
・メンタリングを通じて、オープンイノベーションにより解決すべき課題を整理
- ▶ **STEP2** SNCが最適なスタートアップを推薦
- ▶ **STEP3** SNCの推薦(STEP2)に基づき、複数のイスラエルスタートアップとマッチング



SNCとの覚書締結式(2022年5月)

2024年度  
実績

県内企業  
6社参加  
イスラエルスタートアップ  
33社とマッチング

## グローバルコミュニティ形成事業(2025年度～)【新規】

- **目的** 連携国・地域の企業や自治体職員の交流による、本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実
- **対象** 県内スタートアップ・県内企業、ドイツ・NRW州、スペイン・マドリード州及びポルトガルのスタートアップ・企業、自治体職員
- **内容** グローバルな連携の拡大および連携をもとにしたイベントの開催

### 2025年度の内容

県内スタートアップの海外展開(アウトバウンド)や情報発信、海外スタートアップの来県(インバウンド)やイベント開催などの具体的な相互交流を進め、確固たるグローバルコミュニティとすることで、本県の産業強化と新たな産業の育成を支援していく。

#### ▶ **アウトバウンド機会創出支援及び情報発信**

県職員が各地域の現地政府や支援拠点などを訪問し、スタートアップの展示会出展支援を行ったり、スタートアップ支援機関を訪問し、相互のエコシステム発展に向けたイベント運営や施策運用における情報交換、意見交換などを行う。

#### ▶ **インバウンド機会創出**

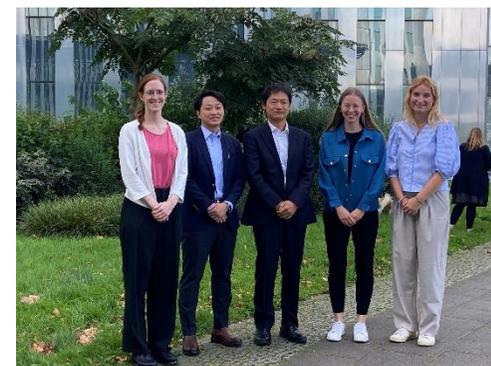
連携先から政府要人が来日する際、県内主要施設の視察、知事との対談、地元企業などを集めたレセプションを開催する。

#### ▶ **グローバルコミュニティ席設置**

各連携先から来日した連携先機関の職員やスタートアップが、愛知県内での活動を行うための拠点として、STATION Aiに専用席を設ける。

#### ▶ **イノベーションアクセラレート事業**

グローバルな視点でイノベーションや政治経済など幅広く深い知見を持つ有識者をアドバイザーとして招聘し、イノベーションの創出を加速させる。



県職員のNRW州政府訪問  
(2024年8月)



オランダ・アムステルダム市訪問団と地元企業とのネットワーキング(2024年5月)

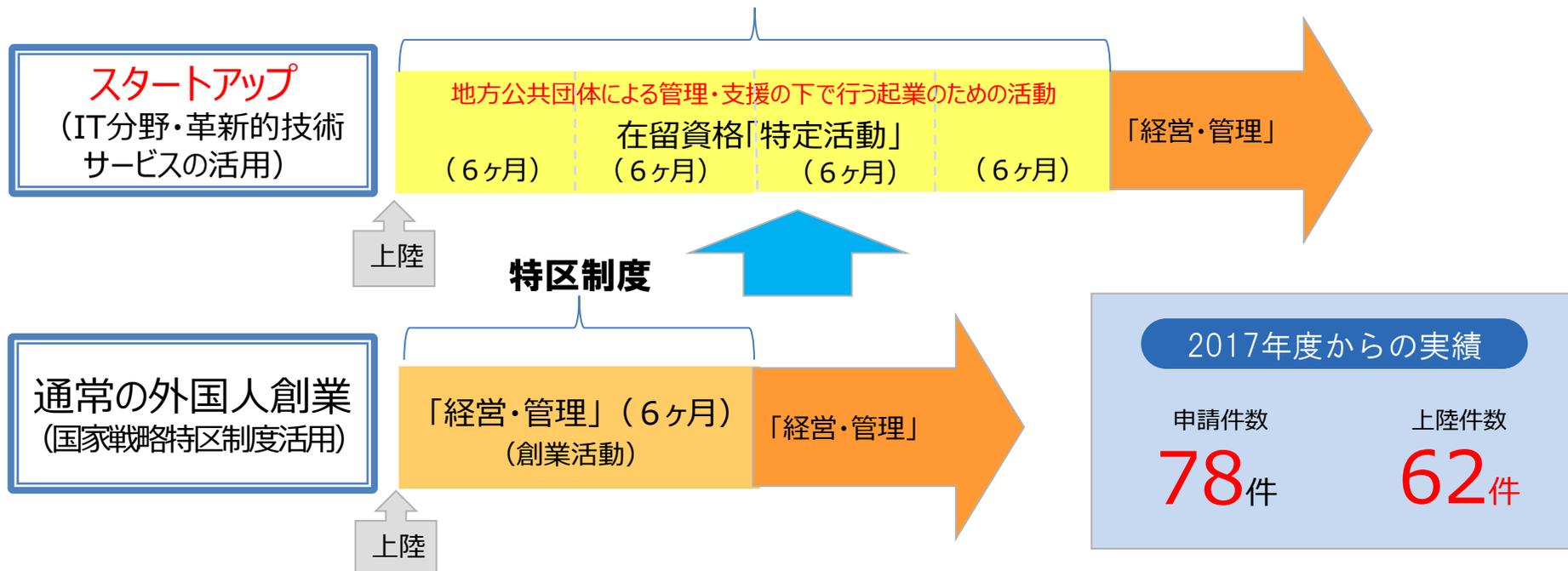
# 外国人によるスタートアップ創出支援

## あいちスタートアップビザ (2019年度～) (外国人創業活動促進事業 (2017年度～) )

- 目的 愛知県内で創業を希望する外国人の在留資格の要件を緩和するとともに、創業にかかる経営支援を通じて外国人による創業活動を促進させる
- 対象 愛知県内で創業を希望する外国人
- 内容
  - ① 通常の外国人の創業：在留資格「経営・管理」の要件の緩和（起業準備活動の入国・在留期間を6ヶ月）
  - ② スタートアップの創業：在留資格「特定活動」（起業）により、起業準備活動の入国・在留期間を最長2年間
  - ③ 創業時の経営支援（中小企業診断士による経営診断等）

2025予算  
1,025千円

### あいちスタートアップビザ



## AICHI STARTUP SCHOOL(2022年度～)

- 目的 起業など新たな価値を創造する人材を若年層から発掘・育成
- 対象 小学生、中学生、高校生・高専生・専修学校高等課程生
- 内容 ① 小中学生向け起業家精神育成プログラムの開催  
② 高校生・高専生等向け起業家精神育成プログラム(基礎編・応用編)の開催  
③ 高校向けアントレプレナーシップ教育出張授業  
④ 学生交流事業の開催(新規)



### 2024年度の内容



- 【小学生プログラム】 2024年度参加者 **251名**(県内4会場)  
・ 身近な題材を基に、起業や会社設立・運営を体験するワークショップを行います。
- 【中学生プログラム】 2024年度参加者 **61名**(県内4会場)  
・ 起業を想定した事業計画の作成、模擬販売の実施します。



- 【高校生基礎編プログラム】 2024年度参加者 **14名**(県内3会場)  
・ 事業アイデアの構築しビジネスモデルのピッチを行います。
- 【高校生応用編プログラム】 2024年度参加者 **10名**(県内1会場)  
・ ビジネスプランの作成を通じた実践的起業体験し、事業計画のピッチを行います。



- 【高校向けアントレプレナーシップ教育出張授業】(2024年度県内10校)  
・ 高校生が新たなキャリアの選択肢を知り、アントレプレナーシップの重要性を理解してもらうため、高校の授業の中で、起業や新規事業創出に携わる方から、自身のキャリアや事業を行うきっかけ等を聞く出張授業を実施します。



## スタートアップコンテスト開催事業(2024年度～)

- 目的 起業を目指す方及び創業間もないスタートアップを対象にしたコンテストの開催
- 対象 起業を目指す方、創業間もないスタートアップ
- 内容 ① 起業を目指す方を対象とした、起業支援一体型のビジネスプランコンテストを開催  
② 創業間もないスタートアップを対象に、時流に合ったテーマを設定したピッチコンテストを開催

### 起業家創出促進事業

#### 特徴

対象：起業を目指す方  
賞金総額：6,000千円

#### 2024年度実績

応募者数：54名 採択者数：19名

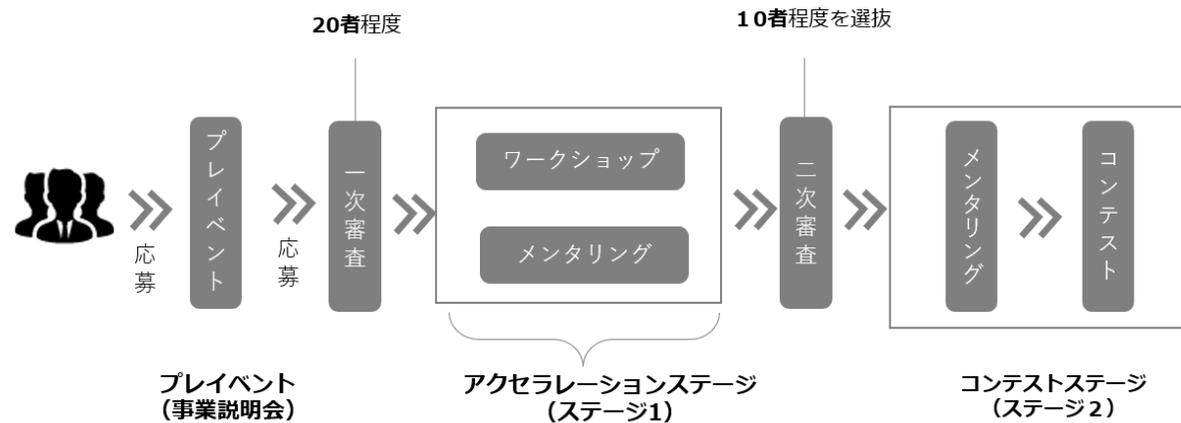
### スタートアップ成長支援事業

#### 特徴

対象：スタートアップ  
賞金総額：10,000千円×3回

#### 2024年度実績

- <シーズン1> 応募者数：62社  
観覧者数：145名(オフライン：89名、オンライン名56名)
- <シーズン2> 応募者数：87社  
観覧者数：156名(オフライン：101名、オンライン名55名)
- <シーズン3> 応募者数：79社  
観覧者数：160名(オフラインのみ)



#### 目的



将来ユニコーンとなりうる  
優秀なスタートアップの誘引



成長見込みの高いスタートアップに対し  
て事業推進に必要な資金を提供

- 主体：愛知県、名古屋市、一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学等を中心とした Central Japan Startup Ecosystem Consortium
- 目的：当地域のスタートアップ・エコシステムを、世界からイノベーターが集まる地域としてブランディングするため、イノベーションに携わるステークホルダーが世界中から集い、交わり、イノベーションが創出される場となるグローバルイベントを開催する。

### 2024年度 TechGALA Japan イベント概要

- 時期：2025年2月4日(火)～2月6日(木)(3日間)
- 会場：中日ビル、ナディアパーク、オアシス21、アーバンネットネクスタビル、STATION Ai
- 内容：著名な起業家、投資家などによる基調講演、トークセッション、ブース展示等
- プロデューサー：奥田 浩美氏 株式会社ウイズグループ 代表取締役
  - ↳1990年代にMicrosoft等が主催するアメリカの最先端カンファレンスの日本初開催を手掛けて以降、様々な国際カンファレンスに携わった経験を有する。経済産業省J-Startupの推薦委員であり、シリコンバレーへの起業家派遣に携わるなど、スタートアップ×グローバルの知見を有する。
- イベント実績：来場者数：5000名超 基調講演・パネルディスカッション数：89  
展示数：140社、サイドイベント数：90、スポンサー数：26社

### イベント名について

- GALAはフランス語で「祭典」を意味し、イベント名全体として「テクノロジーの祭典」を表します。本イベントでは、先進技術(テクノロジー)を活かした持続可能な未来を築くため、国内外のSU、事業会社、投資家等が一堂に会し、新たな時代の連携を創出する国際的な場を提供します。
- <GALAに込められた想い>
  - ・G：Global(グローバル)…世界中からの参加者とアイデアの集約
  - ・A：Alliance(連携)…異なる分野・文化の人の協力・連携
  - ・L：Leadership(リーダーシップ)…イノベーションと未来の方向性を牽引する力
  - ・A：Advancement(進歩/発展)…最新のテクノロジーとアイデアの進展



【2024年度 ロゴ・ビジュアル】



【Tech GALA Japanの様子】

## 起業支援金(あいちスタートアップ創業支援事業費補助金)(2019年度～)

- **目的** スタートアップの創出を資金面から支援する起業支援金を支給。その後、伴走支援
- **対象**
  - ① IT・デジタル分野(情報通信業)において急成長を目指す起業
  - ② 革新的技術・技能(ビジネスモデル)を用いて急成長を目指す起業
  - ③ Society5.0関連業種等の付加価値の高い産業分野での、事業承継又は第二創業により実施する事業
- **内容**
  - ① 補助対象事業にかかる経費に対し、上限200万円の補助(20件) 移住を伴う場合には100万円上乗せ補助
  - ② 伴走支援の実施

### 2025年度スケジュール(予定)

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
説明会		起業支援金 交付対象事業期間						実績報告書提出	確定検査	起業支援金支払
募集期間	審査 交付 決定			中間検査						
		伴走支援								

2023年度  
実績

交付決定件数

27 件

支給件数

21 件

実績例 (2023年度)

農産業におけるバリューチェーンの再構築およびUmaiブランドの認知拡大  
(Umai Japan株式会社)



# スタートアップ創業資金確保の支援《間接金融》

## あいちスタートアップ制度融資(2019年度～)

- **目的** Aichi-Startup戦略に基づく支援を受けたスタートアップに対して、低利な融資を通じた資金面での支援
- **対象** 県が行うスタートアップ支援事業による支援を受けた者
- **内容** 県制度融資メニューの「創業等支援資金」の利率から0.3%の金利優遇

### 県制度融資メニュー 経済環境適応資金【創業等支援資金】

融資対象者	①事業を営んでいない個人が、1か月以内に個人で又は2か月以内に会社を設立し事業を開始すること。 ②事業を営んでいない個人が、個人又は会社で事業を開始後5年を経過していないこと	など
融資限度額	3,500万円	
融資期間・利率	3年 年0.8% 5年 年0.9% 7年 年1.0% 10年 年1.1%(設備資金のみ)	スタートアップ推進課から承認を受けた者は左記の利率から0.3%の金利優遇

※融資条件の詳細は愛知県信用保証協会又は愛知県融資制度取扱金融機関へお問い合わせください

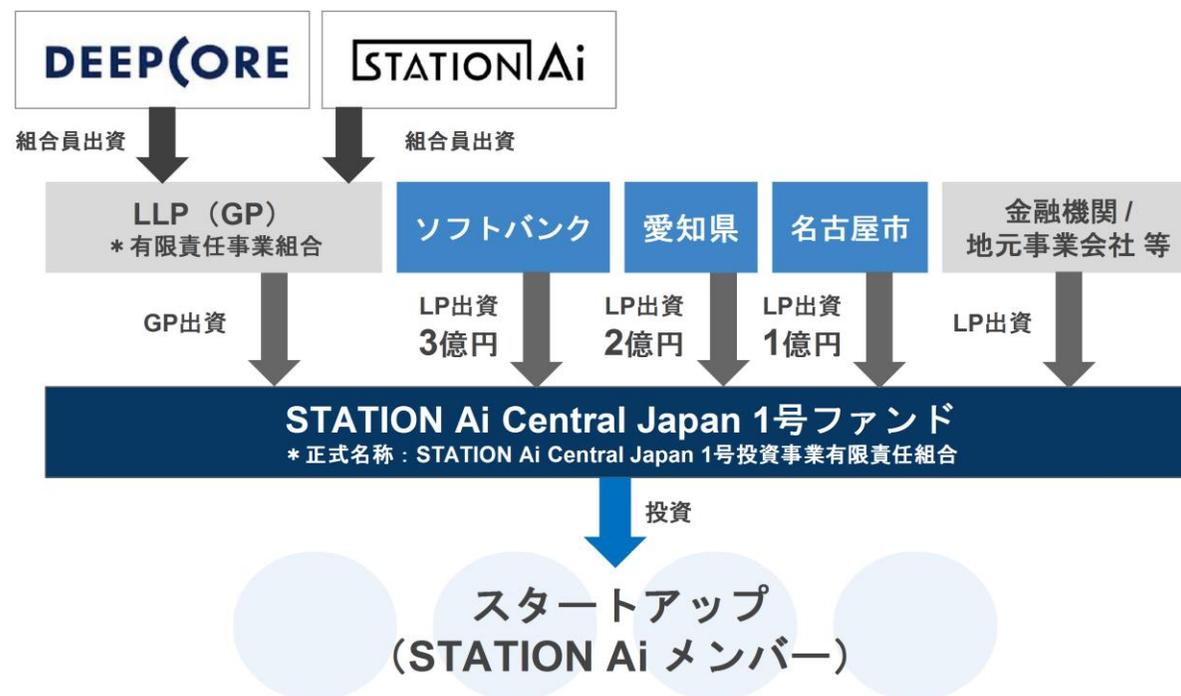
### 県が行うスタートアップ支援事業

- ① 愛知県のPRE-STATION Ai(「STATION Ai」早期支援拠点)にメンバーとして登録されている者(事業は2024年度をもって終了)
- ② 「Aichi-Startupビジネスプランコンテスト」の書類選考を通過し、最終審査(デモデイ)に参加し、かつ、起業した者(事業は2023年度をもって終了)
- ③ 「スタートアップコンテスト開催事業」に参加し、提供されたプログラムを受けた者
- ④ 「海外スタートアップ支援機関連携推進事業」に参加し、提供されたプログラムを受けた者(一般向け講演会等のみに参加した者を除く)
- ⑤ 「あいちスタートアップ創業支援事業費補助金(起業支援金)」の支給を受けた者
- ⑥ 「ディーテック推進事業」において実施するプログラムに採択された者
- ⑦ 「愛知県新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業費補助金」の支給を受けた者(スタートアップとして申請した者に限る)  
(事業は2023年度をもって終了)
- ⑧ 「Aichi Open innovation Accelerator(あいちアクセラレーター)」に選抜され、提供されたプログラムを受けた者(事業は2020年度をもって終了)

## STATION Ai Central Japan 1号ファンド(2022年度～)

- **目的** 投資ファンドの運用により、PRE-STATION Aiメンバーの資金調達を支援(2022年5月設立)
- **内容**
  - ① STATION Ai株式会社と株式会社ディープコアをGPとする15億円のファンド
  - ② プレシード～シリーズAのPRE-STATION Aiメンバーに対して投資を実行
  - ③ 投資先の発掘や投資先支援などで、Central Japan Startup Ecosystem Consortiumと連携

項目	内容
GP (運営者)	STATION Ai(株)と(株)ディープコアによる有限責任事業組合
LP (出資者)	ソフトバンク(株)、愛知県、名古屋市、県内事業会社や金融機関等
ファンド規模	15億円
投資対象	STATION Aiメンバー ※PRE-STATION Ai含む
投資ステージ	プレシード/シード/シリーズA
存続期間	10年(延長：最大2年)
投資期間	5年



## DEEP(ORE)

ソフトバンクグループ株式会社の100%子会社のベンチャーキャピタル。2017年の設立以降、シード～アーリー期の、AI(特にディープラーニング)及びその周辺領域技術をベースとしたビジネスを行う企業を対象にハンズオン支援及び投資を実施。

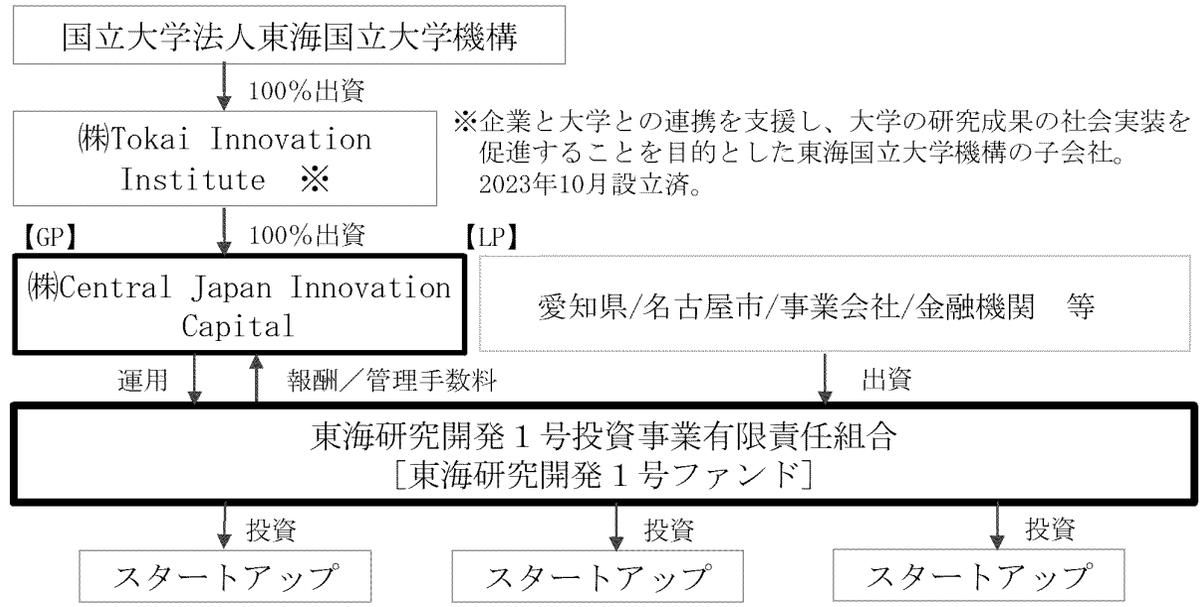
# ディープテック系スタートアップの資金調達《直接金融》及び成長支援

LP出資  
5億円

## 東海研究開発 1号ファンド(2024年度～)

- **目的** 投資ファンドへの出資により、ディープテックスタートアップの資金調達を支援(2024年12月設立)
- **内容** ①名古屋大学と岐阜大学を運営する東海国立大学機構の孫会社である(株)Central Japan Innovation CapitalをGPとする50億円規模のファンド(ファーストクローズ33億円)  
②国内外のシード・アーリーステージを中心とした東海地域に大きなインパクトを与え得るディープテックスタートアップに対して投資を実行

項目	内容
GP (運営者)	(株)Central Japan Innovation Capital
LP (出資者)	愛知県、名古屋市、事業会社や金融機関等
ファンド規模	50億円程度
投資対象	ディープテック×BtoB領域を中心に、東海地域に大きなインパクトを与え得るスタートアップ
投資ステージ	シード/アーリー/ミドル
存続期間	10年(延長：最大5年)
投資期間	6年



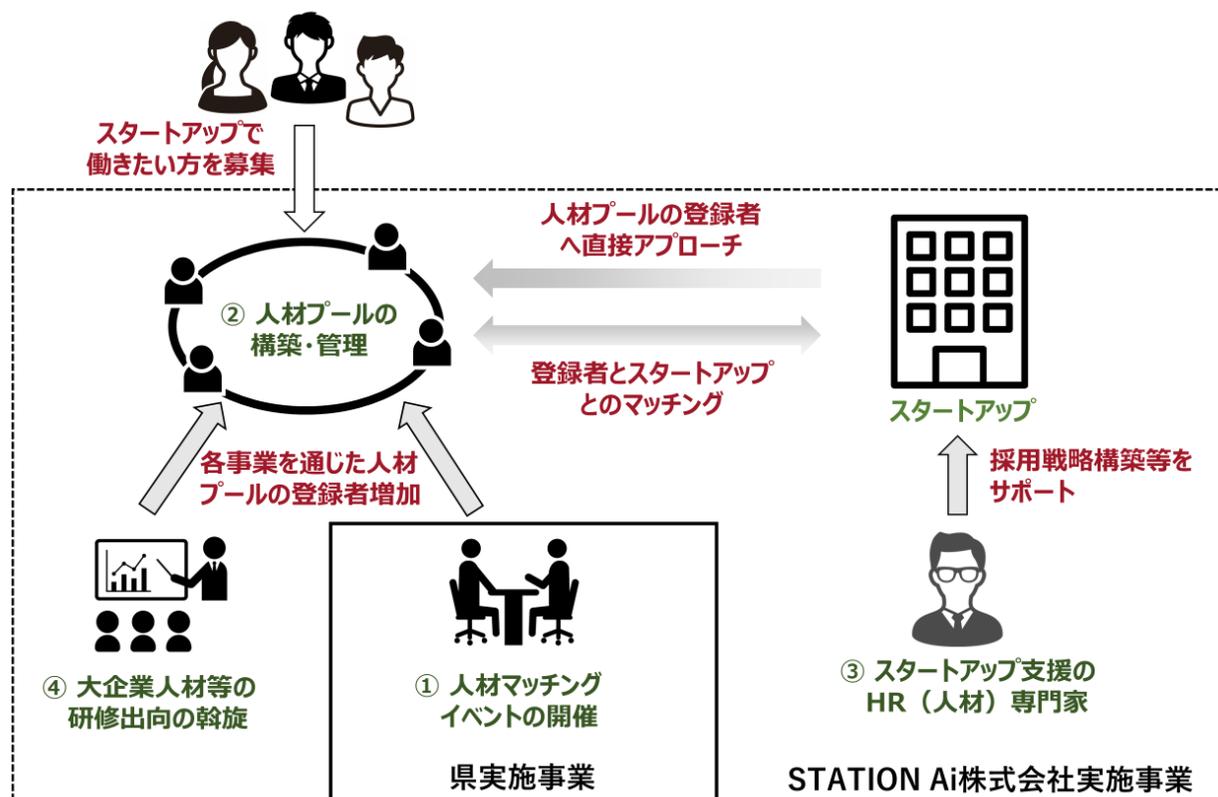
(株)Central Japan Innovation Capital : 東海国立大学機構の孫会社のベンチャーキャピタル。2024年11月設立。名古屋大学の元スタートアップ担当副総長であり、自動運転スタートアップの(株)ティアフォー元代表取締役社長である武田氏をはじめとして、ディープテックスタートアップの成長支援に深い知見を有した人材を登用。

# スタートアップの採用支援

## スタートアップ採用支援事業(2023年度～)

2025予算  
8,016千円

- 目的 スタートアップ特有の人材採用の課題に対するサポート
- 対象 主にシード・アーリー期のスタートアップ、スタートアップへの就労等を希望する者
- 内容 スタートアップと求職者の人材マッチングイベントの開催



### 2024年度実績

参加スタートアップ22社、参加者数約120名

愛知の有望スタートアップが集結  
未来のキャリアと出会う場所  
INNOVATION JOB FAIR  
STARTUP DAY | AICHI

社会人 | 学生 | フリーランス | #startupdayaichi

2025 1.19日  
12:30-17:30 (受付: 12:00~17:00)  
STATION Ai 1F イベントスペース  
頂上階駅(名古屋駅から2駅)から徒歩6分

参加企業  
Aixtal, Amcamp, VAZAPA, Arts Japan, JYS JOM, 100% Partnership  
elcon, Mat, CoTe inc, KANNON, CRDS, CareerSociety  
KUROFUNE, SAJO, GPCS, Skilltree, 100% Partnership, 100% Partnership  
H.J.A.Z.A, 100% Partnership, PRODROVE, 100% Partnership, 100% Partnership, 100% Partnership

主催  
愛知県, STATION Ai, VAZAPA, 100% Partnership

事前登録はこちらから  
startup-day-aichi

QRコード

- **目的** 破壊的イノベーションを期待できる事業を社会実装させユニコーン企業を創出
- **対象** 大学や研究所等発のディープテック系スタートアップ
- **内容** ① 採択スタートアップに対する複数年度にわたる成長支援及び、4,000万円/件×2件以上の研究開発費支援  
② 地域のスタートアップに対して、コミュニティづくり(イベント、教育プログラム)や相談対応等を実施 等

Aichi  
Deeptech  
Launchpad

### 個別スタートアップの事業加速支援とディープテックエコシステムの両輪で構成

<提供体制>



#### ① 個社アクセラレーション



研究開発費交付(総額8,000万円)



知見保有者による研究開発支援



個別定例メンタリング、外部専門家メンタリング、協業候補先紹介



グローバルカンファレンス出展・参加補助



市場調査費補助



ディープテックエコシステム関係者交流イベント  
(VC Meetup、Demoday等)



SNSコミュニティ

#### ② エコシステム構築



ディープテック教育プログラム  
(経営スキル公開講座を県内大学、STATION Aiで実施)



Webポータル発信



オンライン相談窓口

2024年度採択企業 6社(研究開発費支給あり：2社、なし：4社)



(医療機器)



(環境・エネルギー)



(医療機器)



(素材)



(製薬)



(核融合)

- **目的** スタートアップとのオープンイノベーションの促進を図る、県内モノづくり中堅・中小企業の新規事業開発支援
- **対象** 県内モノづくり中堅・中小企業
- **内容** 新規事業開発やオープンイノベーションに取り組みたいが、やり方が分からない県内モノづくり中堅・中小企業に対して、自社の既存製品・サービスの横展開による新市場獲得と、オープンイノベーションを活用した新製品・新サービスの開発による事業多角化を支援する実践的なアクセラレーションプログラムを提供

### 実施スキーム



委託

委託事業者

個別企業への  
専門支援

県内モノづくり中堅・中小企業の新規事業開発、  
オープンイノベーションを支援

新市場獲得コース

- 既存製品・生産能力を活かした横展開により新市場獲得を目指す
- 次年度の継続支援
- 社数：8社程度

事業多角化コース

- 競争優位性のある製品・サービス開発により事業多角化を目指す
- PoC(社会実証)費用を支給
- 社数：2社程度

- ・新たなビジネス・競争力の確保
- ・自立・自走して新規事業に取り組む中堅・中小企業の増加

- ・STATION Aiへの入居誘引
- ・県内企業とスタートアップのオープンイノベーション促進

STATION Ai

### 具体的なプログラム内容

- ・新規事業の参入領域の策定やビジネスモデルの構築に向けたケーススタディ型の教育・実践ワークショップの実施
- ・専門家コーディネーターによる個別伴走メンタリング
- ・共創相手との商談機会の設定 等



# 世界イノベーション創出都市の中核的プロジェクト

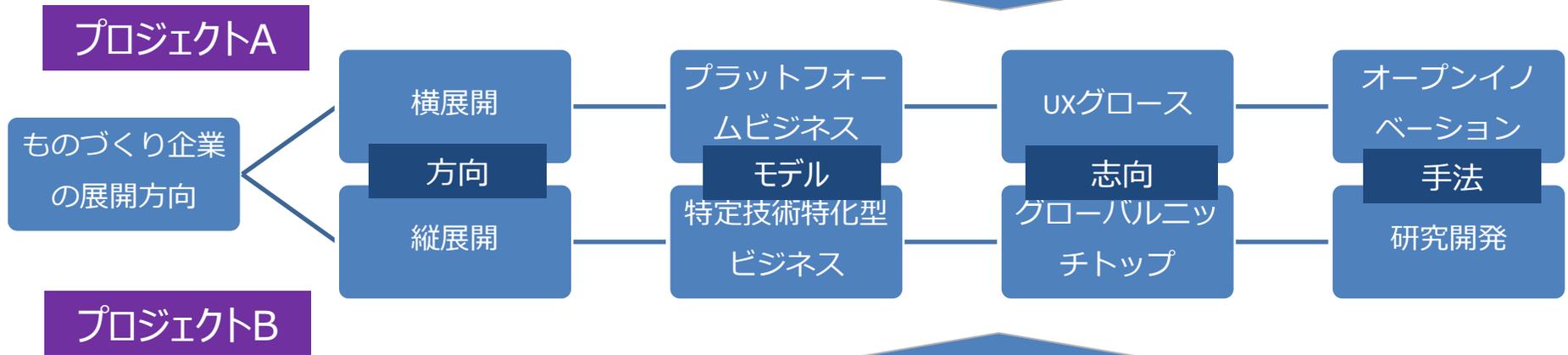
世界有数の愛知県による縦横(プロジェクトA・B)両軸による総合支援体制

## プロジェクトA : STATION Aiプロジェクト

- 愛知県独自のスタートアップ・エコシステムの形成に向け、スタートアップの創出・育成・展開・誘致を図る。
- 事業会社の入居によるスタートアップとのオープンイノベーションに向けた付加価値創造。



STATION Ai  
プロジェクトによる  
革新ビジネス  
創出・育成・展開  
の総合支援



## プロジェクトB: 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

- 大学等の研究シーズを活用したオープンイノベーションにより新技術の開発・実用化を目指す産学行政連携の研究開発。
- 最先端のシンクロtron光利用施設の併設。
- 高度な計測分析機器を用いた試験・分析により、革新的技術開発を促進。



知の拠点あいち・  
産業科学技術  
センターによる  
高度研究開発  
支援

知の拠点あいち

## スタートアップダイバーシティ推進事業(2025年度～) 【新規】

- **目的** スタートアップ・エコシステムに多様なプレイヤーの参入を促進することで、イノベーションが生まれやすい環境を醸成
- **内容** 女性起業家の創出支援等、現在のスタートアップ・エコシステムに不足する人材を3テーマ選定し、参入を促進  
各テーマの目的に沿った事業を、民間事業者から公募し、最も優良な提案を実施

### 実施方法

各テーマの実現に(KPIを愛知県が設定)  
資する提案を民間事業者から広く公募

(条件)

金額上限：15,000千円/テーマ

期間：約6ヶ月

### その他

ダイバーシティ推進の普及啓発に  
資するセミナー・ワークショップの開催



女性起業家の創出

提案者A  
提案者B  
提案者C



研究者の参画

提案者D  
提案者E  
提案者F



学生のSUへの就業

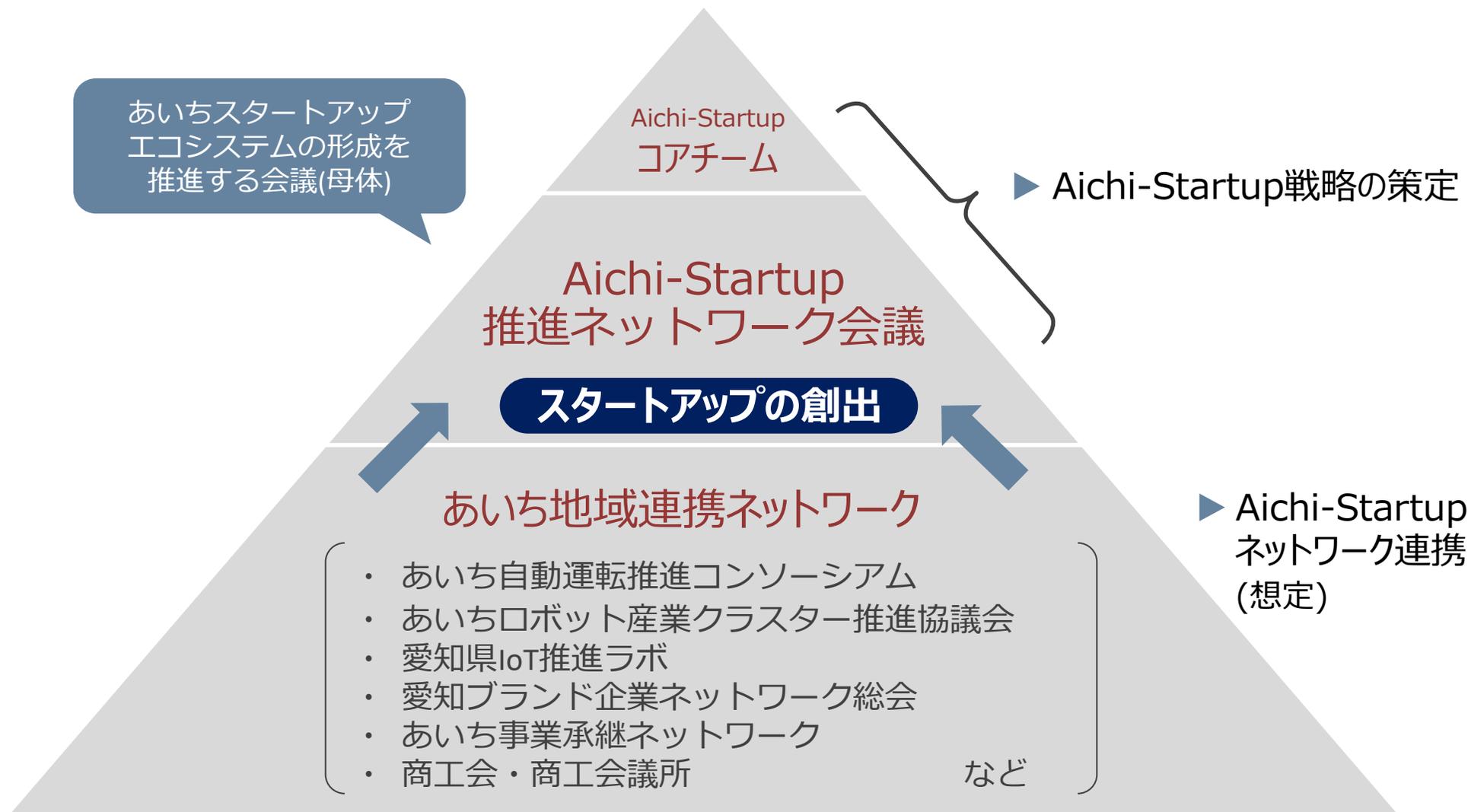
提案者G  
提案者H  
提案者I

各テーマに沿ったプログラムを展開

多様な人材と支援者を  
STATION AIに誘引

## 5 推進体制(エコシステムの重層的なヒエラルキー構造)

### Aichi-Startup戦略(ローリングプラン)に基づく地域推進体制の構築・強化



# 5 推進体制(Aichi-Startup推進ネットワーク会議メンバー)1

## 企業

あいおいニッセイ同和損保(株)	(株)NTTデータ東海	(株)CURUCURU	(株)シー・エム・バー	損害保険ジャパン(株)
(株)AIKIリオテック	(株)エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ	来栖国際特許事務所	敷島製パン(株)	(株)高瀬金型
愛三工業(株)	(株)エネファント	(株)CloudGear	昭和リース(株)	瀧上工業(株)
(株)ICMG	エバーコネクト(株)	(株)クレディセゾン	(株)ジースヌーズ	タメスコ(株)
アイシン(株)	(株)エフエム愛知	グローバルビジネスソリューションズ(株)	篠原陽一税理士事務所	大日本コンサルタント(株)
愛知国際会議展示場(株)	(株)エムエス製作所	グロースリンク社会保険労務士法人	(株)商船三井	中央可鍛工業(株)
Ibis(株)	(株)MSセンター名古屋	グロースリンク税理士法人	J A 三井リース(株)	中央精機(株)
(株)Acompany	(株)MTG	グローバルランチャーズ(株)	十六リース(株)	中京テレビ放送(株)
ANPAN Inc	(株)LAcubed	(株)ゲイン	城南法律事務所	(株)知万宝
AZAPA(株)	LTV特許事務所	(株)光建	SyncMOF(株)	中部精機(株)
(株)アックス	A1A(株)	小島プレス(株)	(株)新東通信	中部電力(株)
(株)アドホック	(株)オータケ	(株)コケナワ	新日本法規出版(株)	(株)蔦屋書店
(株)アドライト	岡谷鋼機(株)	(株)コメ兵	シンフォニア・プロパティーマネージメント(株)	(株)帝国データバンク
株式会社アメディア	(株)オプティマインド	志創醒研究所LLC	新明工業(株)	(株)テクニカルエージェント
(株)アルタ	(株)オプトフィット	(株)コスモテック	(株)進和	(株)テクノ中部
(株)アルファシステム	OpenStreet(株)	(株)コピー	スイマー(株)	テレビ愛知(株)
(株)イデックスホールディングス	オリンピア法律事務所	(株)コンテンツ庵	(株)スイムテック	(株)デンソー
(株)イナック	弁理士法人 オリベ特許事務所	ZAZA(株)	(株)SUGEHARA & NA Associates	(株)電通 中部支社
INCLUSIVE(株)	ORTHOREBIRTH(株)	(株)さくら	(株)スタメン	(株)電通ライブ
(株)宇佐美鮎油	弁理士法人オング国際特許事務所	サクラ・ミライリソース	STATION Ai(株)	(株)電通名鉄コミュニケーションズ
(株)UNERI	快友国際特許事務所	佐治税理士事務所	弁護士法人 スピカ	東海エイチアール(株)
Vanguard Industries(株)	(株)カチノデ	サステナブル・ストーリー(株)	(株)スピード	弁護士法人 東海総合
(株)AMN	(株)加藤工務店	(株)サーラコーポレーション	(株)スペース二十四コミュニケーションズ	(株)東海テレビプロダクション
(株)エクシング	(有)カツミ製作所	(株)三弘	住友理工(株)	東海テレビ放送(株)
(株)AGSコンサルティング	川崎重工業(株)	システムメトリックス(株)	(株)セカンドコンセプト	(株)東海理化
(株)エクサウィザーズ	河村電器産業(株)	(株)J&J事業創造	セキスイハイム東海(株)	東海旅客鉄道(株)
S MC(株)	(株)CAMPFIRE Startups	(株)ジェイテクト	セレンディップ・コンサルティング(株)	東京海上日動火災保険(株)
S M B C日興証券(株)	(株)キャディ	(株)ジェイトップ	(有)ZEROホールディングス	東邦ガス(株)
(株)エナジーハーベスト	キャンピングカー(株)	J. フロントリテイリング(株)	(株)善都	東朋テクノロジー(株)
(株)NTTデータ	久野金属工業(株)	C N V(同)	ソフトバンク(株)	東和不動産(株)

# 5 推進体制(Aichi-Startup推進ネットワーク会議メンバー)2

企業			金融機関	
東邦ガス(株)	(株) 博展	(株) MARKコンサルタンツ	リンクウィズ(株)	愛知キャピタル(株)
東朋テクノロジー(株)	(株) 博報堂プロダクツ	(株) 前田技研	(株) Luup	(株) 愛知銀行
東和不動産(株)	(株) 働きごころ研究所	(株) 前田鉄工所	合同会社reviews	愛知県信用金庫協会
豊島(株)	ファイザー・ファーマ株式会社	(株) マップフォー	(株) 八神製作所	愛知県信用保証協会
豊田エンジニアリング(株)	(株) ハッシン会議	Meister(株)	(株) ワークハビネス	(株) M T G Ventures
豊田合成(株)	弁理士法人服部国際特許事務所	学び舎mom(株)	(株) 和ロボ	(株) 大垣共立銀行
豊田ケミカルエンジニアリング(株)	弁理士法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK	丸糸(株)	(株) OnePile	(株) OKBキャピタル
トヨタ車体(株)	原田車両設計(株)	丸紅(株)		(株) 商工組合中央金庫
トヨタ自動車(株)	ハーマンインターナショナル(株)	丸紅セーフネット(株)		(株) ジャフコ
(株) 豊田自動織機	(株) 一旗	丸紅ネットワークソリューションズ(株)		(株) 十六銀行
豊田通商(株)	ピノベーション(株)	丸山洋一郎司法書士事務所		大和証券(株)
トヨタテクニカルディベロップメント(株)	(株) 氷感サプライ	三浦法律事務所		(株) 中京銀行
トヨタプロモーション(株)	ヒョウタン商事	三井住友海上火災保険(株)		東海東京証券(株)
(株) トライエッティング	(株) Photo electron Soul	三菱自動車工業(株)		東洋証券(株)
トランコム(株)	(株) フォワードインターナショナル	三菱重工業(株)宇宙事業部		(株) 名古屋銀行
どんぐりビット(同)	(株) FUJI	三菱電機(株)		名古屋市信用保証協会
中川法律経営事務所	(株) 富士インダストリーズ 中部支店	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)		(株) 名古屋証券取引所
名古屋テレビ放送(株)	(株) 富士カーボン製造所	(株) ミライプロジェクト		名古屋中小企業投資育成(株)
日本航空(株)	富士通(株)	武蔵精密工業(株)		(株) 日本政策金融公庫
日本生命保険相互会社	Plug and Play Japan(株)	明治安田生命名古屋本部		NOBUNAGAキャピタルピレッジ(株)
日本電気(株)	ブラザー工業(株)	(株) メイホーホールディングス		野村證券(株)
日本特殊陶業(株)	Plus Fukushi(株)	盟和精工(株)		浜松ホトニクス・コーポレート・ベンチャー・キャピタル(株)
日本貨物鉄道(株) 東海支社	ブレイン・ゲートプラス	メンタルコンパス(株)		フューチャーベンチャーキャピタル(株)
日本ガイシ(株)	ふれAI	(株) yaotomi		碧海信用金庫
日東工業(株)	(株) フレンドマイクロープ	八洲建設(株)		(株) みずほ銀行
neuet(株)	プロトスター(株)	ライフイズテック(株)		(株) 三井住友銀行
ネットプロテクションズ(株)	(株) プロドローン	菱電商事(株)		三菱HCキャピタル(株)
(株) ノリタケカンパニーリミテド	(株) ヘルスクエアシステムズ	(株) リードル		(株) 三菱UFJ銀行
行政書士バードアイ大里事務所	(株) ホットスペース	立地サポート行政書士事務所		愛知信用金庫
(株) Harmony For	ホーユー(株)	(株) Liberaware		

# 5 推進体制(Aichi-Startup推進ネットワーク会議メンバー)3

団体	行政	大学	
愛知県雇用労働相談センター	日本貿易振興機構（ジェトロ）名古屋貿易情報センター	財務省東海財務局	愛知県立芸術大学
（公財）あいち産業振興機構	PwC Japan有限責任監査法人	総務省東海総合通信局	愛知県立大学
（一社）愛知県情報サービス産業協会	（一社）Project INTEGRA	中部経済産業局	岐阜大学
有限責任 あずさ監査法人	ミッドランド・インキュベーターズ	愛知県	椋山女子学園大学
一宮商工会議所		名古屋市	中京大学
EY新日本有限責任監査法人		豊橋市	中部大学
大府商工会議所		岡崎市	豊田工業大学
春日井商工会議所		半田市	豊橋技術科学大学
蒲郡商工会議所		春日井市	名古屋工業大学
常滑商工会議所		豊川市	名古屋産業大学
特定非営利活動法人くるくる		刈谷市	名古屋商科大学
（独）国際協力機構中部センター		豊田市	名古屋市立大学
国際連合地域開発センター		安城市	名古屋大学
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター		知立市	日本福祉大学
監査法人コスモス		西尾市	藤田医科大学
（株）サイエンス・クリエイト		常滑市	三重大学
自然科学研究機構分子科学研究所		稲沢市	名城大学
（独）製品評価技術基盤機構 中部支所		大府市	名古屋女子大学
（独）中小企業基盤整備機構 中部本部		日進市	学識経験者
（一社）中部経済連合会		北名古屋市	愛知工業大学 参事 間瀬 好康
中部ニュービジネス協議会		瀬戸市	豊橋創造大学 教授 鈴木 宏幸
東海若手起業塾実行委員会		幸田町	名古屋大学大学院 教授 安田 孝美
有限責任監査法人トーマツ			三重大学大学院 教授 平井 淳之
豊川総合用水土地改良区			情報経営イノベーション専門職大学客員教員 苅縄 義宗
（独）国立高等専門学校機構 豊田工業高等専門学校			名古屋大学ディープテックシリカリアルイノベーションセンター 客員教授 柴山 政明
豊橋商工会議所			
（公財）名古屋産業振興公社			
名古屋商工会議所			
日本公認会計士協会			
（株）日本能率協会コンサルティング			

（2025年2月28日現在 351団体6学識経験者） 63

[問合せ先]

Aichi-Startup推進ネットワーク会議事務局

〔愛知県経済産業局革新事業創造部スタートアップ推進課〕



〔<https://www.aichi-startup.jp/>〕  
Aichi-Startup推進ネットワーク会議ポータルサイト



〔<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/startup/>〕  
愛知県経済産業局革新事業創造部スタートアップ推進課Webサイト



〔<https://stationai.co.jp/>〕  
STATION Ai (株) HP